

給与調査
2011
日本

ROBERT WALTERS

ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社

東京オフィス

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷3丁目12番18号 渋谷南東急ビル14階

Tel: (03) 4570 1500 Fax: (03) 4570 1599

E-mail: tokyo@robertwalters.co.jp

大阪オフィス

〒531-0072

大阪府大阪市北区豊崎3丁目19番3号 ピアスタワー15階

Tel: (06) 4560 3100 Fax: (06) 4560 3101

E-mail: osaka@robertwalters.co.jp

www.robertwalters.co.jp

JAPAN

**ロバート・ウォルターズは
世界を代表するスペシャリスト
人材紹介会社です。**

**専門分野に特化した人材紹介・
人材派遣サービスを
提供しております。**

ロバート・ウォルターズは、世界5大陸に広がるグローバルネットワークを駆使し、また各業界と文化への独自の見識と強いローカル基盤を築きながら、企業と求職者のニーズにあったサービスを幅広く提供しています。

ロバート・ウォルターズ・ジャパンは、東京と大阪を拠点とし、経理・財務、銀行・証券、医療・医薬・バイオ、サービス・接客、人事・IT、法務・コンプライアンス、不動産・保険、リテール、投資、営業・マーケティング、秘書・サポート、物流・購買・サプライチェーン分野における最高レベルの優秀な人材を紹介しています。ジュニア、シニア、管理職、役員レベルまであらゆるレベルの正社員および契約・派遣社員のポジションを取り扱っています。

当社は、日系の中小企業から大手企業、世界有数のグローバル企業に至るまで幅広い顧客層のクライアント企業と取引をしております。

この給与調査は、当社のリサーチ専門部署が情報を収集し、当社が専門としている日本市場における給与の現状と動向について洞察を加えたものです。ロバート・ウォルターズ・ジャパンおよび本給与調査に関する詳しい情報は、当社のホームページをご参照ください。

日本語: www.robertwalters.co.jp

英語: www.robertwalters.com

目次

概説	1
東京	
経理・財務・監査	
金融サービス	2
商工業	4
金融サービス	
コーポレートサービス	6
フロントオフィス	8
保険	10
不動産	11
オペレーション	12
人事	
金融サービス	14
商工業	16
IT	
金融サービス	18
商工業	21
テクノロジー・ベンダー、コンサルティング	23
法務・コンプライアンス・リスク管理	25
営業・マーケティング	27
秘書・サポート	35
物流・購買・サプライチェーン	37
インターリムマネジメント	39
大阪	
経理・財務、人事、IT	41
営業・マーケティング、物流・購買・サプライチェーン	43

概説

2010年は、日本に拠点を置く多くの企業が雇用凍結を解除したため、採用活動が着実に改善した年でした。雇用市場は再び活発化していますが、企業は雇用市場の回復スピードに関しては依然として慎重でありながらも期待視しています。

金融サービス業界は、2010年他のどの業界よりも早く回復しました。その結果、金融危機において人員削減を行った投資銀行および証券会社は、新たな売上増に向けて積極的に雇用を行いました。また、日系企業は、世界的な競争力を維持するために国際化戦略を導入しました。日系企業が海外市場に積極的に参入しようとする中で、M&Aの増加も観察されました。

商工業は、2010年前半を通して営業関連職の需要が改善し、それに続きマーケティング、人事、経理などの職が第2および第3四半期を通して改善しました。IT、医療・医薬・バイオ、オンライン業界は、ジュニア及びミドルクラスの人材需要が顕著に増加し、この傾向は継続するものと予測されます。しかし、多くの企業が市況を注視していたため、採用における人選も厳しい状態が続きました。

IT分野では企業が事業の再構築だけでなく更なる事業拡大を迫ったため、根強い人材需要が見られました。ほとんどの給与水準は2009年と比べて変化はありませんでしたが、金融又は金融以外の業界全てにおいて、人材需要は高くなってきています。

2010年の契約・派遣雇用市場は、新たな予算承認を得た企業がプロジェクトを滞りなく進めるために人材追加を行ったため、契約・派遣社員の採用は増加しました。しかし、この急激な需要に合わせた人材確保は難しく、そのため給与は金融危機前の水準に戻ることになりました。

関西地域においては、ある分野では経済削減の為に海外へ拠点を移したり、東京へ拠点を戻しましたが、大多数の企業は業種を問わず2010年の市況の改善を確信しています。

優秀な求職者は特に需要が高いため、雇用企業は報酬金額を上げて人材確保を行うと予測しています。

本給与調査に掲載されている給与は、弊社が2010年に市場で目にしてきた給与水準です。これらは、弊社を通して転職された方々の情報に基づくもので、主にグローバル企業にて、語学力が求められる職務の給与水準であることをご留意ください。

東京

経理・財務・監査 金融サービス

金融サービス部門の経理・監査チームは、日本に拠点を置く金融サービス企業の経理・監査に関わる正社員ならびに契約・派遣社員を対象とした人材紹介サービスを専門としており、その業界は銀行、証券、不動産、アセットマネジメント、保険、消費者金融、プライベート・エクイティに及んでいます。

市場概況

2010年を通して、銀行、証券業界では商品管理、財務会計、監査機能の分野において有能なバイリンガルの経理スペシャリストを求める企業の動きが安定して見られました。これは金融危機の際に大幅にリストラされたチームの再建やより有能な人材を確保しようとする動きが主体となっているためです。

2009年に比べ人材需要は大幅に向上しており、今後数四半期はこの傾向が続くと予想しています。また、資格要件を備えた財務会計士のポジションは、求職者数が年間を通して減少しており、人材不足を招いています。このため優秀な人材の獲得競争が激しさを増しており、優秀な人材であればより高い給与を得ることができました。多くのポジションは総じて基本給は上がり賞与は減少しました。この変化は政府の方針によって定められた金融業界での規制によるものです。

銀行や証券業界とは対比的に、金融サービス市場の他の業界においては、需要が比較的低い水準にとどまりました。主に不動産、プライベート・エクイティ、消費者金融の業界においては、雇用の多くは新規採用ではなく人員の補充によるものでした。保険業界では人材紹介サービスに対する需要が2009年よりも活発になりましたが、一部の外資系大手企業による合併や撤退の動きが影響し、採用レベルは金融危機以前の水準を大幅に下回るにとどまりました。

契約・派遣

2010年は、経理および監査関連職の契約・派遣社員に対する需要が2009年の水準より緩やかに上昇しました。管理職に限られた予算配分の中で必要な人材を確保しているため、短期ポジションは増大しました。金融サービス業界では2009年に保留となったプロジェクトを再開する動きがあり、特定のプロジェクトを対象とした契約・派遣社員の需要（特に銀行・証券業界において）は、2010年を通して増える傾向にありました。給与は2009年からわずかに上昇しており、標準的な給与額に落ち着くと予想されます。

2011年の展望

今後数四半期は、日本市場においては経理および監査を専門とするバイリンガル人材が不足する状態が続くと見込まれます。企業による財務・経理チーム再建の動きが続くことから、2011年も人材需要は高水準で推移すると予想しています。銀行・証券業界においては経理・プロダクトコントロール部門を海外に移転させる傾向が続いており、多くのプロフェッショナルがアジアの経済発展国に移住していることも国内市場における人材不足を招く要因となっています。

東京

経理・財務・監査 金融サービス

職種（経験年数）	正社員（年俵）		派遣社員（時給）	
	2010	2011	2010	2011
投資銀行／証券				
プロダクトコントローラー				
8年以上	2000万円以上	2000万円以上		
5 - 8年	1500 - 2000万円	1500 - 2000万円		
3 - 5年	900 - 1400万円	900 - 1500万円	4300 - 7500円	4000 - 7500円
0 - 3年	700 - 900万円	700 - 900万円	3500 - 4500円	2800 - 4500円
内部監査				
8年以上	2000万円以上	2000万円以上		
5 - 8年	1400 - 2000万円	1500 - 2000万円		5000 - 8000円
3 - 5年	900 - 1400万円	900 - 1500万円	4500 - 6000円	3500 - 6000円
0 - 3年	600 - 900万円	700 - 900万円	3000 - 4500円	2500 - 4500円
ファイナンシャル／マネージメント アカウンタント				
8年以上	1800万円以上	1850万円以上		
5 - 8年	1200 - 1700万円	1200 - 1800万円		
3 - 5年	900 - 1200万円	800 - 1200万円	3500 - 6500円	3500 - 6500円
0 - 3年	600 - 900万円	600 - 900万円	2700 - 4300円	2700 - 4300円
税務				
5年以上	1400万円以上	1400万円以上		
3 - 5年	850 - 1400万円	850 - 1400万円	1800 - 3000円	1800 - 3000円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

経理・財務・監査 商工業

商工業部門の経理・財務チームは、財務会計、財務計画・分析、監査ならびに税務ポジションを含めた財務・経理の全般に関わる人材紹介サービスを提供しています。当社は、暫定的なプロジェクトベースのポジションを含め、ジュニアスタッフからシニア、管理職および役員レベル（CFOおよびCOO）のポジションまで、あらゆるレベルの正社員ならびに契約・派遣社員を紹介しています。

市場概況

大半の業界において雇用凍結が徐々に解除されたことから、人材需要は2010年の前半を通して安定していました。市場の回復に伴い、企業の多くはより楽観的になっているようにみられ、2009年にカットしたポジションの補充を始めています。人員を追加した企業も一部ありました。

資格要件を備えた財務・管理会計の求職者数はわずかに増えているものの、求職者の多くは現職と比較して報酬が大幅に改善される場合を除いて、転職には相変わらず消極的な状況です。多くの企業はボトムアップの採用戦略を導入し、スタッフから管理職レベルのポジションまでより高いレベルの人材確保を行っています。人材需要の大半は、迅速に対応することで優秀な求職者を確保したいという中小企業によるものです。一方、大手企業はより慎重な採用戦略を導入しています。

多くの企業は引続きコスト意識が高く、バックオフィス経験の豊富なCFOの価値が最大化されていることからシニアレベルの雇用に対する需要が高くなっています。海外市場への参入を計画している日系企業は海外留学経験や海外勤務経験を持つ管理職レベルの人材を必要としています。さらに、会計士の需要が高かった2009年にはあまり需要のなかった金融アナリストや金融ストラテジストの人材需要が今後高まると予想されます。

人材需要の拡大に伴って企業は優秀な人材を引き止めようとする中、企業によっては退職しそうな社員にカウンターオファーで社員の引き止めを積極的に行っています。この結果、雇用主は求職者に対しても採用オファーを受けてもらうために同じように積極的な採用戦略を導入せざるを得なくなりました。また人材紹介会社では、求職者に対しポジションや企業に関するより詳しい説明、より高い報酬、入社一時金を提示する動きが見られました。

契約・派遣

雇用企業の予算枠は増えたものの正社員の採用に慎重な姿勢を崩していないことから、契約・派遣社員の雇用数は2009年に比べて大幅に増えました。多くの企業では正社員として採用する前に、新しいスタッフを契約社員として採用しました。人事責任者は人件費を抑える傾向にあったため、給与は2009年に比べて変化はありませんでした。

大半の企業が買掛金／売掛金担当スタッフを契約・派遣社員もしくは短期契約として採用することで人件費を抑えていることから、2010年はこれらの職種の需要が大きく増えました。市場が改善し、年間を通して正社員の雇用機会が増えれば、契約社員は安定した雇用を望むようになるため契約・派遣社員の求職者数はさらに減少すると予想されます。

2011年の展望

2011年は企業の景況感の改善に伴い、採用活動がさらに活発化すると予想しています。クラウド・コンピューティングによりIT業界では人材需要が拡大されると予測されます。企業は引続き費用対効果に重点を置いたため、特定の財務分野において経験豊富な求職者に対する需要が増えるとみられます。雇用市場において優秀な人材の獲得競争が激化するため、金融危機前の水準には至らないものの、給与水準が上昇すると予想しています。

東京

経理・財務・監査 商工業

職種（経験年数）	正社員（年俵）		派遣社員（時給）	
	2010	2011	2010	2011
CFO - 大手企業	2500 - 4000 万円	2500 - 4500 万円		
CFO - 中小企業	1800 - 2500 万円	1700 - 2500 万円		
ファイナンスディレクター - 大手企業	1800 - 2500 万円	1700 - 2500 万円		
ファイナンスディレクター - 中小企業	1200 - 1800 万円	1200 - 1700 万円		
ファイナンシャルコントローラー - 大手企業	1200 - 1800 万円	1200 - 1600 万円		
ファイナンシャルコントローラー - 中小企業	1000 - 1500 万円	1000 - 1400 万円		
内部監査マネージャー	1000 - 1500 万円	1000 - 1400 万円		
税務マネージャー	1000 - 1500 万円	1000 - 1400 万円		
ファイナンシャルプランニングマネージャー	900 - 1500 万円	900 - 1300 万円		
ファイナンシャルアカウンティングマネージャー	800 - 1300 万円	900 - 1200 万円		
ファイナンスマネージャー	800 - 1200 万円	900 - 1200 万円		
トレジャリーマネージャー	900 - 1200 万円	900 - 1200 万円		
クレジットマネージャー	800 - 1100 万円	800 - 1100 万円		
シニアファイナンシャルアナリスト	800 - 1100 万円	800 - 1100 万円	3000 - 6000 円	3000 - 6000 円
シニアファイナンシャルアカ운タント	700 - 900 万円	700 - 900 万円	3000 - 5000 円	3000 - 6000 円
税務スタッフ	700 - 900 万円	700 - 900 万円	2500 - 4500 円	2500 - 5000 円
ビジネスアナリスト	600 - 900 万円	600 - 900 万円	2500 - 5500 円	2500 - 4800 円
クレジットコントローラー	600 - 800 万円	600 - 900 万円	3200 - 4200 円	3000 - 4500 円
内部監査	600 - 900 万円	600 - 900 万円	3500 - 5200 円	3500 - 4300 円
コストアカウンタント	600 - 800 万円	600 - 800 万円	2500 - 4200 円	2200 - 4000 円
ファイナンシャルアナリスト	600 - 900 万円	600 - 800 万円	2000 - 4000 円	2000 - 4000 円
ブライシングアナリスト	600 - 800 万円	600 - 800 万円	2200 - 4000 円	2200 - 4000 円
ビルディングアナリスト	500 - 700 万円	500 - 700 万円	1800 - 3500 円	1800 - 3500 円
ファイナンシャルアカ운タント	500 - 700 万円	500 - 700 万円	1800 - 3500 円	1800 - 3500 円
トレジャリーアカ운タント	600 - 800 万円	500 - 700 万円	1800 - 3500 円	1800 - 3500 円
買掛金/ 売掛金担当スタッフ (0 - 2 年)	350 - 500 万円	350 - 500 万円	1700 - 2500 円	1700 - 2500 円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

コーポレートサービス 金融サービス

金融サービス部門 コーポレートサービスチームは、ジュニアレベルからシニア、管理職レベルまで、正社員、契約・派遣社員雇用双方の形態で人材紹介サービスを提供しています。具体的には、アドミニストレーション・秘書業務、調達・購買、ファシリティ管理、マーケティング（ブランディング、企業広報）、メディア・リレーション／PR・IRなどがあります。

市場概況

2009年以降、コーポレートサービス分野は改善していますが、金融危機以前の水準にはまだ回復していません。業界全般にわたって雇用凍結は徐々に解除されてきましたが、企業は2010年初頭にかけて、当然のことながら収益を生む営業サイドのポジションの採用を進めてきました。バックオフィスの雇用は2010年後半にかけて徐々に回復しましたが、営業分野の人材需要と比べると回復には程遠い状態となっています。

企業にコーポレートサービスチームを再建する力がある場合においても、上層部の多くは依然として市況の回復を慎重に捉えており、精選して雇用を決めています。求職者にとって与えられるチャンスは限られており、これらのポジションを得ようとする求職者は特に2010年初頭、厳しい競争に晒されました。ベンダー管理の経験や交渉スキルのある求職者は、コスト削減を意識している企業に求められました。チームの縮小によりスタッフが付加的役割や責任を負わざるを得なくなっていることから、人事管理の経験者に対する需要もみられました。現在職に就いている人材は転職に消極的で、求人市況が回復するまで転職活動を控えており、給与水準は2009年と比べ変化はありませんでした。

市場が不透明だった2009年を経て、多くの正社員にとっては安定が最大の課題となっています。しかしながら、求職者はキャリア転換のリスクを取る上で、基本給与の5～10%の増額やワークバランスの改善などの付加的利益を求めています。優秀で経験豊富な役員秘書や個人秘書に関しては、企業が2009年のリストラの対象から外していたため、求職者数は不足しました。優秀な人材の多くは徐々に就職口やチャンスを確認し始めていることから、市場は再び求職者不足の状況に陥ると予想されます。2010年を通して、オンラインのブローカー会社や中小企業が新たな人材需要の大半の担い手となりました。これは成長余力のある企業は大手の投資銀行やアセットマネジメント会社に比べて、危機的な状況に柔軟に対応することが可能で、不良資産も少ないからと言えます。メディア・リレーション／PRのスペシャリストにとっては、コーポレートサービス・スタッフの人材需要が増えていることも追い風となっています。企業の中には中長期の計画を重視し、ブランドに対する消費者の信頼を取り戻すべく、これらのメディアチームの再建に着手し始めたところもあります。当社はこうした雇用傾向が2011年も続くと予想しています。

契約・派遣

2010年の契約・派遣社員の人材紹介サービスに関しては、秘書業務およびあらゆる事務業務を中心に、積極的に採用活動が行われました。多くの管理職が減額された予算で正社員を採用することに消極的なことから、紹介予定派遣ポジションが増えましたが、人件費の予算が承認されず、また人員削減したポジションをまた新しく採用したため、給与は減少しました。2009年の不安定な雇用市場を経験した求職者達は、市況の回復を感じているため、正社員のポジションを希望するようになっています。その結果、契約・派遣を希望する若く優秀な求職者の数は減少しており、この傾向は2011年も続く予想されます。

2011年の展望

一般に、コーポレートサービスやバックオフィスのサポート機能は市況回復の恩恵を最後に受けるといわれますが、2010年と同様に安定した人材需要の増加を予想しています。雇用企業は以前のような多数の採用を避けているため、採用は予想より消極的でした。金融業界においては新たに導入された規制に伴い、ボーナスパッケージの減額分を補うために基本給がわずかに上昇すると予想されています。外資系企業は市場の回復に伴い、日本市場への参入を狙ってコーポレートイメージの再構築に注力すると予想しています。それによりマーケティングやPRプロフェッショナルポジションの採用は増加すると見込まれています。

東京

コーポレートサービス 金融サービス

職種（経験年数）	正社員（年俵）						派遣社員（時給）	
	スタッフ/スペシャリスト 経験年数(3-5年)		マネージメント/管理職 経験年数(5年以上)					
	2010	2011	2010	2011	2010	2011	2010	2011
コーポレートサービス								
コーポレートサービスディレクター			1500 - 2500万円	1500 - 2500万円				
セキュリティ統括者			1400 - 1800万円	1400 - 1800万円				
コーポレートサービス	600 - 900万円	600 - 900万円	1000 - 1400万円	1000 - 1400万円				
購買・調達	600 - 900万円	600 - 900万円	900 - 1500万円	900 - 1500万円	1600 - 2700円		1600 - 2600円	
コールセンター	600 - 900万円	600 - 900万円	900 - 1200万円	900 - 1200万円				
施設管理者	600 - 900万円	600 - 900万円	800 - 1200万円	800 - 1200万円	1700 - 2700円		1700 - 2700円	
マーケティング								
コーポレートコミュニケーション総括者（8年以上）			1500 - 2000万円	1500 - 2000万円				
マーケティング統括者（8年以上）			1400 - 2000万円	1400 - 2000万円				
ブランドマネージャー			900 - 1400万円	900 - 1400万円				
マーケティング	600 - 800万円	600 - 800万円	900 - 1400万円	900 - 1400万円				
メディア/プレスリリース	600 - 800万円	600 - 800万円	900 - 1400万円	900 - 1400万円				
コーポレートコミュニケーション	500 - 700万円	500 - 700万円	900 - 1200万円	900 - 1200万円	1650 - 2600円		1650 - 2600円	
IR/イベント	500 - 700万円	500 - 700万円	900 - 1200万円	900 - 1200万円	1650 - 2700円		1650 - 2600円	
カスタマーサービス	500 - 700万円	500 - 700万円	800 - 1200万円	800 - 1200万円				

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

フロントオフィス 金融サービス

金融サービス部門のフロント オフィスチームは、金融サービス業界の全てのフロント業務に関わる人材紹介サービスを提供しています。具体的には、投資スペシャリスト、銀行経営幹部、営業、トレーディング、リサーチならびに商品開発／構成などがあります。

市場概況

金融サービス業界では、2009年、フロントオフィス職の大半において採用活動が大幅に改善しましたが、人材需要全般は世界金融危機前のレベルに比べて依然として緩やかな水準にとどまっています。大手銀行は2010年初頭から積極的に採用してきましたが、第3四半期および第4四半期は厳しい時期となっており2010年後半に入り採用活動は劇的に落ち込みました。市場が不透明だった2009年を経験した多くの企業は、2010年前半を通して収益部門を中心に採用を再開させました。企業の多くは最小限のコストで収益源を再構築するために、即戦力となるミドルレベルの人材を中心に採用を進め、ジュニアレベルの人材育成に必要な財源を確保する余裕がないため、これらの人材の採用は停滞しました。大半の採用活動が補充ベースのものであったことから、シニアレベルの採用も少ないものになりました。

企業にとって2010年は優秀な人材の確保が難しい年となりました。業界特有の商品知識を備えたバイリンガル人材の需要はかつてないほど高まり、求職者不足の状態となりました。企業は依然として新入社員に対して保障されたボーナスや給与の大幅な引上げを約束することが困難な状況にある中、経験豊富な人材の多くは職の安定を最優先事項として、2010年を通して現職に留まりました。企業側の景気回復の兆候を注視しているため昇給に消極的な事から、専門スキルを持つ人材の給与額に変更はありませんでした。

2010年前半の人材需要は利益を上げる事のできる部門に集中しました。企業は最小コストで利益を生み出す為に研修の必要がない、そして即戦力となる中堅レベルのスペシャリストの採用に注力しました。具体的には、顧客との交渉スキルに長け、幅広い顧客網を掴んでいる求職者を中心に、キャッシュエクイティおよび債券スペシャリストを専門とする人材に対する需要が増えました。

ジュニアレベルの人材需要は縮小し、2009年直面した厳しい市場状況と長時間勤務は多くのジュニアレベルの人材が金融業界を去る原因となりました。これらの若い人材は別の業界へ転職し、給与水準が下がるケースも多く見受けられましたが、ワークバランスの改善などを理由に転職を決断したと思われます。

2011年の展望

企業は今後も収益部門の強化に力を入れていくと思われ、2011年は大筋で2010年と同様になると予想しています。カバレッジバンカー、エクイティセールス、ペンションセールスならびにアセットマネージャーといった営業職はすべて需要があるとみています。証券会社はヘッジファンドやオルタナティブアセット部門のビジネスチャンネルの強化を図るとみられ、採用活動を行うと予想されます。支出に関する予算管理の厳しい状態が続くことから、2011年を通して、企業は採用に非常に厳しい姿勢で臨むと思われます。このため、新規雇用を求める求職者が高額なボーナスや給与の大幅な引上げを期待することは難しいでしょう。2011年の採用活動の行方は、金融市場がいつどのように回復するかにより大きく左右されるとみています。

東京

フロントオフィス
金融サービス

職種（経験年数）	正社員（年俸）	
	2010	2011
アセットマネジメント		
アナリスト		
10年以上	2500万円以上	2300万円以上
5 - 9年	1800 - 2300万円	1500 - 2000万円
3 - 5年	1000 - 1700万円	900 - 1500万円
0 - 3年	800 - 1200万円	700 - 1000万円
ポートフォリオマネージャー		
10年以上	2200万円以上	2200万円以上
5 - 9年	1400 - 2300万円	1400 - 2300万円
3 - 5年	900 - 1400万円	900 - 1400万円
0 - 3年	800 - 1000万円	800 - 1000万円
ストラテジスト		
10年以上	1900万円以上	2000万円以上
5 - 9年	1200 - 1800万円	1300 - 1900万円
3 - 5年	900 - 1200万円	900 - 1300万円
0 - 3年	700 - 1000万円	700 - 1000万円
事業開発		
10年以上	500万円以上	1600万円以上
5 - 9年	1200 - 1500万円	1200 - 1600万円
3 - 5年	900 - 1400万円	900 - 1400万円
0 - 3年	700 - 900万円	700 - 900万円
商品開発		
10年以上	1400万円以上	1500万円以上
5 - 9年	1100 - 1400万円	1200 - 1500万円
3 - 5年	900 - 1200万円	900 - 1200万円
0 - 3年	700 - 900万円	700 - 900万円
投資銀行		
マネージングディレクター（10年以上）	2500 - 3000万円	2500 - 3000万円
ディレクター（10年以上）	1800 - 2500万円	1800 - 2500万円
バイスプレジデント（6年以上）	1300 - 2000万円	1300 - 2000万円
アソシエイト（3 - 5年）	900 - 1500万円	900 - 1500万円
アナリスト（0 - 3年）	750 - 1000万円	750 - 1000万円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

保険 金融サービス

金融サービス部門の保険チームは生命保険、損害保険および再保険分野に関わる人材紹介サービスを提供しています。具体的職種には、シニアセールスマネージャー、コンプライアンススペシャリスト、アンダーライター、クレームマネージャーおよびアクチュアリーなどがあり、保険分野で幅広くご紹介しています。

市場概況

保険市場では、2009年～2010年で多くの合併・買収が行われた結果、いくつかの中規模の保険会社の統合が進みました。こうした合併により、保険分野で大きなシェアを持つ競合他社に対して、より効果的に挑戦することができるようになりました。外資系保険会社が市場の停滞を理由に日本市場から撤退するケースもみられました。

特定の商品種目から撤退する企業が一部にあったため、求職者数が通常より増えました。反対にこれらの商品を引続き取扱っている企業にとっては、商品に詳しい人材を相場よりも低い人件費で雇用するチャンスとなりましたが、2010年の雇用はポジションの補充によるものが中心となりました。バックオフィスサポートのポジション、アンダーライティングおよびクレームスペシャリストに緩やかな需要が見られました。アクチュアリーの求職者に対しては相変わらず需要が高く、企業はこの分野で有能な人材を確保するのに苦労しています。ボーナスは依然として金融危機以前の水準を下回っており、給与はほぼ横ばいのみとなっています。

2011年の展望

市場には不安定さが残されており、保険業界における求職者の多くは転職で新たなチャンスを求めるよりもそれぞれが属している会社において安定性を得ることに目を向けています。2011年は、保険会社による雇用はポジションの補充によるものが中心になると思われ、採用人数は2010年とほぼ同水準になると予想しています。

職種（経験年数）	正社員（年俵）	
	2010	2011
アクチュアリー・マネージャーFIAJ有資格者（10 - 15年）	1500 - 2500万円	1500 - 2500万円
アンダーライティングマネージャー（10 - 15年）	1100 - 1400万円	1100 - 1400万円
アクチュアリー・AIAJ有資格者（5 - 8年）	1000 - 1500万円	1000 - 1500万円
クレイムマネージャー（10 - 15年）	900 - 1600万円	900 - 1600万円
アンダーライター（6 - 9年）	750 - 1000万円	750 - 900万円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

不動産 金融サービス

金融サービス部門の不動産チームは、不動産業界全般に渡り経験豊富なプロフェッショナルを紹介しています。また、既存の企業の事業拡大を支援するだけでなく、新たに市場へ参入する企業のあらゆる部門の人材紹介も行っています。当チームは、マネージングディレクター、シニア・アクイジションマネージャー／アセットマネージャー、デューデリジェンスアナリスト、テナント責任者、リース専門家など、あらゆる職種の人材紹介に力を入れています。

市場概況

不動産市場は、金融業界の中で金融危機の回復が最も遅い市場でした。不動産市場は、2007年にピークに達した後、2009年に底を打ちました。融資方針が厳しくなり、売手と買手の価格差もあり、2010年の初めはほとんど取引がありませんでした。多くの大企業は原価を下回る価格で不動産の一部を手放さざるを得ませんでした。融資制限により資金力のある買手にとっては安価に手に入れる機会も生み出されました。

住宅ローン危機の後に多くの企業が人員削減を行ったため、求職者が多数存在し、限定した職種に対して厳しい競争が起きる結果となりました。ほとんどの職種は、売上増につながる職種であり、最も需要が高かったのはシニアアクイジションマネージャー／アセットマネージャーです。求職者が持つ業務経験と強力な業界ネットワークは、企業が採用する際の重要な鍵となっていました。しかし、業界全体の低迷に伴い、従業員の給与も2009年レベルに止まっていたのが現状です。

2011年の展望

2011年に市場がある程度回復すると予測していますが、完全な市場回復には一定の時間が必要であるとみています。また、市場の回復に対する懸念と融資の課題により、2011年初めの取引量は限定されるものと思われます。市場は徐々に回復すると予測していますが、企業は、市場の安定性と成長に対する信頼が高まるまでは人員増加に慎重な姿勢を取るでしょう。

職種（経験年数）	正社員（年俵）	
	2010	2011
アクイジションマネージャー（10年以上）	1500 - 2500 万円	1500 - 2500 万円
アセットマネージャー（10年以上）	1300 - 1700 万円	1300 - 1700 万円
シニアノンリコースローンアンダーライター/ドキュメンテーション（5年以上）	1100 - 1300 万円	1100 - 1500 万円
不動産デューデリジェンスオフィサー（10年以上）	1000 - 1300 万円	1000 - 1300 万円
シニアプロパティーマネージャー（10年以上）	1000 - 1300 万円	900 - 1200 万円
アセットマネージャー（3 - 5年）	850 - 1200 万円	850 - 1200 万円
アナリスト（0 - 3年）	700 - 900 万円	700 - 1000 万円
プロパティーマネージャー（3 - 5年）	650 - 900 万円	650 - 900 万円
ジュニアノンリコースローンアンダーライター/ドキュメンテーション（2 - 5年）	600 - 800 万円	600 - 800 万円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

オペレーション 金融サービス

金融サービス部門のオペレーションチームは、正社員および契約・派遣社員の双方の形態のスペシャリストの紹介に重点を置き、金融サービス業界全体にわたる各企業のジュニアレベルからオペレーションの統括責任者まであらゆるレベルの人材の紹介を専門としています。当チームが手がけるポジションには、決済、トレード・サポート、プロジェクト管理／ビジネス分析、営業サポート、オペレーション管理、キャッシュ・マネジメント、運用リスク、カスタディー、ドキュメンテーション、ビジネス・マネージャーなどがあります。

市場概況

市況が2010年に改善されたため、大部分の投資銀行は経験豊富なオペレーション関連の人材の市場に再び注目し始めました。2010年の雇用は補充雇用に重点を置く傾向がありましたが、銀行は2009年の傾向であった内部の配置転換および人員削減へのフォーカスではなく、新規ポジションの採用を行ったため、顕著な需要増が見られました。また、2009年に人員削減しすぎた一部の銀行は2010年前半に売上増に対応するために急遽雇用する必要があったことも確認されました。オペレーション市場全体で、企業とともに成長し、将来のリーダーとなり得るジュニアレベルのバイリンガル人材を雇用する傾向が一般的に見られました。全般的な人員削減が2010年初頭までに完了しましたが、一部企業では2009年に人員削減を行わずプロジェクトおよびビジネスプロセスのリエンジニアリングに重点を置きました。これら企業は2010年にシステムが改善されオンライン化された際、特定分野において人員過剰であるとみなし、小規模な人員削減を実施しました。

2010年前半を通じて、雇用企業の採用責任者は採用を行う際、2009年の人員削減の影響による候補者の増加か募集要項に見合う候補者に大きな期待を持つ傾向がありました。しかし、2010年後半に大多数の優秀な経験豊富な人材は新たなポジションを見つけており、採用責任者は候補者の要求に柔軟になる必要がありました。2010年前半はキャッシュプロダクトを扱う職種の募集に重点を置く傾向があり、一方、2010年後半には複合商品に関連する雇用が増大し、デリバティブが一般化しました。

人材需要の増加により経験豊富な求職者にとって新たなキャリア選択肢がもたらされるため、2010年の彼らの心理は楽観的になりました。金融危機前ほどではありませんが、経験豊富なバイリンガル求職者が転職活動をするとう複数のオファーと給与増を得る機会が増えるという傾向が見られました。

また、2010年には東京からアジアの他の地域へのオペレーション職の継続的な再配置も見られました。海外業務委託はこれまでバックオフィス職に限定される傾向がありましたが、2010年は規模の大きいミドルオフィス部門を含め、海外業務委託を拡大する企業が見られました。

契約・派遣

オペレーション分野での契約・派遣社員の雇用は、2010年全体を通じて着実に増大しました。多くの企業で人員増員が承認されたため、スタッフレベルのオペレーション職には需要がありました。ただし、低予算と市場の不透明性が、採用企業の正社員増員を消極的にさせました。このため、ほとんどの企業は、従業員数の柔軟性を維持するために短期契約をオファーしましたが、その多くの場合はニーズに応じて契約・派遣社員を拡大しました。この傾向は2011年まで続く予想されますが、市況が改善される場合はより長期の契約が期待されます。給与に関して、管理職レベルでは多少の上昇が見られたものの、その他多くの分野においては2009年水準と変わりませんでした。

2011年の展望

オペレーション部門での海外業務委託の増加が予測されることから、2011年には成長はほとんど期待されませんが、補充雇用が2011年全体を通じて続く可能性があります。多くの企業は売上増に期待していますが、大部分の企業は市況を注視しながら、慎重な動きを見せています。中には市況の回復を見込んで積極的な人材雇用を計画している企業もあります。2010年のボーナス低水準に反して2011年は著しく回復すると予想されます。

東京

オペレーション 金融サービス

職種（経験年数）	正社員（年俸）		派遣社員（時給）	
	2010	2011	2010	2011
プロジェクトマネージャー				
8年以上	1400万円以上	1500万円以上		
5 - 8年	1200 - 1500万円	1200 - 1500万円		
3 - 5年	800 - 1200万円	800 - 1200万円	5000 - 8000円	5000 - 10000円
0 - 3年	650 - 900万円	650 - 900万円	3000 - 4500円	3000 - 5000円
トレードサポート				
8年以上	1400万円以上	1500万円以上		
5 - 8年	1000 - 1400万円	1050 - 1450万円		
3 - 5年	800 - 1100万円	850 - 1200万円	2000 - 4000円	1800 - 4000円
0 - 3年	600 - 900万円	600 - 950万円	1800 - 3000円	1700 - 3000円
オペレーションコントロール				
8年以上	1350万円以上	1400万円以上		
5 - 8年	1000 - 1350万円	1100 - 1400万円		
3 - 5年	800 - 1100万円	850 - 1150万円	2000 - 4000円	1800 - 4000円
0 - 3年	600 - 850万円	600 - 900万円	1600 - 3500円	1700 - 3500円
決済				
8年以上	1200万円以上	1300万円以上		
5 - 8年	800 - 1200万円	900 - 1250万円		
3 - 5年	700 - 900万円	800 - 1000万円	2000 - 4000円	1800 - 4000円
0 - 3年	550 - 800万円	600 - 850万円	1600 - 3500円	1700 - 3500円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

人事 金融サービス

金融サービス部門の人事チームは、人事ジェネラリストやスペシャリストに関して、正社員、契約・派遣社員雇用双方で人材紹介をしています。当チームは、ジュニアレベルから取締役まで、あらゆる職位レベルでの人材紹介を専門としています。具体的な職種には金融サービス企業における報酬・福利厚生、能力管理、研修・開発、HRIS（人事管理情報システム）、組織開発分野のジェネラリスト、ビジネスパートナーなどのスペシャリストがあります。

市場概況

金融サービス業界の人事ポジションの雇用市場は、2010年の第1四半期より次第に高まりました。市場に回復の兆しが見られる中、企業は金融危機の際に削減された人事ポジションの採用に意欲的でした。

企業が積極的に求めた人材は、特に国際経験がある中核の人事スペシャリストでした。とりわけ、報酬・福利厚生アナリスト、HRISスペシャリスト、人事計画スタッフの需要が多く見受けられました。

企業が従業員の育成に重点を置く中、ビジネスパートナーや研修・開発スペシャリストも需要の対象となりました。

2009年の人員削減による候補者の増加により、2010年中小企業においては優秀な人材を低めの給与水準で採用することができました。もっとも、大手の金融サービス企業が人事チームの再建に乗り出している状況にあり、資格要件を備えた優秀な求職者をめぐる競争が激化しているため、2011年は給与が増額となる見込みです。

優秀な人事求職者は一般的に雇用の安定を優先しており、転職を控えてきました。こうした状況を踏まえつつ、雇用企業の多くは、採用する際に採用窓口を拡大して、金融業界外部から日本人や人事スペシャリストの採用を検討しました。

契約・派遣

契約・派遣社員の採用は、第2四半期以降拡大しました。雇用企業としては正社員を追加で雇用することには依然として慎重な姿勢を保っているため、多くの雇用先では契約・派遣スタッフを求める結果となり、ジェネラリストと採用コーディネーターの需要に顕著なものが見られました。このような雇用拡大は、多くの企業がバックオフィスやミドルオフィスの管理チームを人員削減して極めて低調だった2009年とは対照的な状況となっています。

2010年全般で、6～12カ月の契約・派遣の人材需要が増加しましたが、これは雇用企業の市場に対する信頼感が回復している現れとなっています。契約・派遣社員の給与は、市況が持ち直していることから、安定するものと思われます。

2011年の展望

2011年に向けて、多くの企業では従業員の引き留めが引き続き優先事項となることが予想され、当社ではこうした状況が企業において研修や福利厚生に特化した、また日本の労働法に精通した人事スペシャリストを雇用する意欲につながるのではないかと見ています。従業員育成や業績の増益を目的とした、ジェネラリストとラーニング・開発スペシャリストの人材雇用が見込まれます。一部の企業では2011年中に給与構造の調整を図ることが予想されるため、それにより従業員の基本給は増額されボーナスは減額となる見通しです。全体の人材雇用はあらゆる分野で高まる一方、高いスキルと十分な経験を持つ求職者は依然と少ない状況となると予測しています。

東京

人事 金融サービス

職種（経験年数）	正社員（年俵）		派遣社員（時給）	
	2010	2011	2010	2011
人事				
ディレクター（10年以上）	1800 - 3500 万円	1800 - 3500 万円		
マネージャー/ジェネラリスト（6年以上）	1200 - 2200 万円	1200 - 2200 万円		
ジェネラリスト（4 - 6年）	1100 - 1600 万円	1100 - 1600 万円		
ジェネラリスト（3 - 5年）	800 - 1300 万円	800 - 1300 万円	2400 - 3100 円	1800 - 3500 円
ジェネラリスト（1年以上）	500 - 900 万円	500 - 900 万円	1650 - 2500 円	1650 - 2500 円
報酬・福利厚生				
ディレクター（8年以上）	1500 - 2000 万円	1500 - 2000 万円		
マネージャー（6 - 8年）	1200 - 1600 万円	1200 - 1600 万円		
スペシャリスト（3 - 6年）	700 - 1100 万円	700 - 1100 万円	2100 - 3000 円	1800 - 3000 円
スタッフ（1年以上）	600 - 900 万円	600 - 900 万円	1650 - 2200 円	1650 - 2500 円
研修・人材開発				
部門長（6年以上）	1400 - 2000 万円	1400 - 2000 万円		
シニアトレーナー（4 - 6年）	1000 - 1600 万円	1000 - 1600 万円		
トレーニングオフィサー（2 - 4年）	750 - 1200 万円	750 - 1200 万円	2400 - 3400 円	1800 - 3000 円
トレーニングアソシエイト/コーディネーター（1年以上）	550 - 800 万円	550 - 800 万円	1700 - 2300 円	1650 - 2500 円
人事コミュニケーション				
マネージャー（6 - 8年）	1000 - 1500 万円	1000 - 1500 万円		
スペシャリスト（3 - 5年）	600 - 1000 万円	600 - 1000 万円	2000 - 3000 円	1700 - 3000 円
リクルーティング/スタッフィング				
マネージャー（5年以上）	1400 - 2000 万円	1400 - 2000 万円		
労使関係マネージャー	900 - 1700 万円	900 - 1700 万円		
オフィスマネージャー（5年以上）	700 - 1200 万円	700 - 1200 万円	2200 - 3200 円	2000 - 3500 円
人事プランニングスタッフ/コーディネーター（3 - 5年）	700 - 1000 万円	700 - 1000 万円	2300 - 3000 円	1800 - 3000 円
コーディネーター（1 - 3年）	500 - 700 万円	500 - 700 万円	1600 - 2400 円	1650 - 2500 円
給与スタッフ	450 - 800 万円	450 - 900 万円	1650 - 2300 円	1650 - 2800 円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

人事 商工業

商工業部門の人事チームは、商工業分野全般で、正社員、契約・派遣社員双方の人材紹介サービスを提供しています。当チームは、日系・外資系企業に関するジュニアレベルからシニア、管理職に至るポジションの人材を紹介しています。具体的な職種には、報酬・福利厚生、採用、能力開発、研修・開発、給与支払・組織開発分野のジェネラリスト、ビジネスパートナーなどのスペシャリストがあります。

市場概況

2009年と比較すると、全体的な人材雇用は2010年の上半期に改善しました。もっとも、人事や人事関連ポジションは再雇用にあたって他のポジションに比べ時間がかかるため、2010年前半の人材雇用よりも比較的低調でした。

人事分野の中でも、2009年の厳しい経済環境の影響を受けた最初の分野は採用と研修・開発でした。現実には、双方の分野とも予算が削減されるか完全に凍結されたため、企業にとっての重要度は下がっています。2010年は、企業が再建プロセスに着手する中、そうした分野での需要は一年を通して高まりました。市況の回復に伴い、求人市場の競争化が増し求職者が不足する中、企業では優秀な従業員を引き止める対策として、シニアレベルの報酬・福利厚生スペシャリストの人材需要が高まりました。

2009年は、企業が資格要件を備えた求職者を雇用できたため、給与は全般的に減額となりました。市況が回復し続ける中、求職者は選択肢が増えたことにより、新たな雇用機会に対して、結果として高額な給与を交渉する事ができました。リテール、医療・医薬・バイオ、ITの各業界では、2010年にとりわけ積極的に雇用が実施されたため、これらの業界では全体として求職者が給与増を勝ち得る形となっています。

能力開発や社内採用担当者の需要も拡大し続けました。こうした傾向は、従来以上に積極的な人材育成への取り組みが必要とされたためです。企業が従業員を引き止めるために、報酬を配分するにあたり、給与支払や報酬・福利厚生スペシャリストの需要も高まりました。

契約・派遣

2010年下半年以降、契約・派遣社員の雇用はほとんどの人事職で増えています。こうした雇用拡大は、バックオフィスやミドルオフィスの管理チームが多数人員削減された2009年の極めて低調な雇用市況の後、多くの企業では業務が正常な状態へ戻っていることがその要因となっています。雇用企業の間では依然として先行きへの不透明感が見受けられたため、正社員の増員に消極的でした。こうしたことから、契約・派遣社員が人事チームに追加的サポートをもたらす一方、企業としては人員数に関して柔軟な体制をとることができました。

2011年の展望

商工業分野における人事の展望は、慎重ながらも楽観的なものとなっています。企業が業績を回復し利益を上げる中、優秀な従業員の採用と留保は優先度が高まるものと思われます。その結果、スキルを備えた採用担当者、報酬スペシャリスト、人事ストラテジストへの投資は優先度が増すことになるでしょう。必要不可欠ではないとみなされたエグゼクティブ・アシスタントやアドミニストレーターといったポジションの需要も、市況に合わせて改善し続けると予測しています。

東京

人事 商工業

職種 (経験年数)	正社員 (年俸)		派遣社員 (時給)	
	2010	2011	2010	2011
人事				
ディレクター/部門長 (10年以上)	1500 - 3000 万円	1300 - 3000 万円		
マネージャー (6年以上)	1000 - 1500 万円	1000 - 1500 万円		
シニアジェネラリスト (4 - 6年)	700 - 1200 万円	700 - 1200 万円	2000 - 4000 円	2000 - 4000 円
スペシャリスト (3年以上)	500 - 1000 万円	500 - 1000 万円	1700 - 3500 円	1700 - 3500 円
ジェネラリスト (1 - 5年)	500 - 900 万円	500 - 900 万円	1650 - 3100 円	1650 - 3000 円
報酬・福利厚生				
マネージャー (6年以上)	900 - 1500 万円	900 - 1500 万円		
スペシャリスト (3年以上)	500 - 900 万円	500 - 900 万円		
ペイロールスタッフ	300 - 500 万円	300 - 500 万円	1700 - 3000 円	1700 - 3000 円
研修・人材開発				
部長 (10年以上)	1500 - 2200 万円	1200 - 2200 万円		
マネージャー (6年以上)	900 - 1500 万円	900 - 1500 万円		
スペシャリスト (3年以上)	500 - 900 万円	500 - 900 万円	1600 - 3000 円	1600 - 3000 円
リクルーティング/スタッフィング				
マネージャー (6年以上)	1000 - 1500 万円	1000 - 1500 万円		
労使関係マネージャー	900 - 1300 万円	900 - 1300 万円		
オフィスマネージャー	600 - 1000 万円	600 - 1000 万円		
プランニングスタッフ/コーディネーター (3年以上)	400 - 900 万円	400 - 900 万円	2300 - 3000 円	1700 - 3000 円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

IT 金融サービス

IT部門の金融サービスチームは、金融サービス業界における正社員・契約・派遣社員雇用双方のITスペシャリストを紹介しています。当チームは、銀行取引、ブローカー、アセット・マネジメント、資産運用、不動産、保険、リテール・バンキング、コーポレート・バンキング、および金融システム・ベンダーなどの業界における広範な多国籍企業に優れた人材を提供しています。

市場概況

2010年は、IT分野における専門家の人材需要が大幅に増えた為、金融サービスにおけるIT技術職の募集が活発な年でした。多数の企業が2008年と2009年の持続的なコスト削減および人員削減の後に、IT部門を元の定員に戻す再構築を目指しました。2010年は、アローヘッド売買システムを立ち上げた東京証券取引所から始まりました。このシステムは、迅速で効率的なITソリューションを通じてビジネスの誘導を目指す組織が目指す技術革新とされ、一年を方向付けました。金融システム・ベンダーはより迅速な処理スピードに対する強い需要を受け、日本市場向けの各製品を実装し、ローカライズするためにバイリンガルのコンサルタントを積極的に雇用するようになりました。投資銀行では一定の人材雇用はありましたが、リテール・バンキングおよび不動産の業界では回復が遅かったため2010年全体を通じて不活発でした。デベロッパー、テクニカルエンジニア、サポートエンジニアと言った専門技術や専門知識を持つバイリンガルな人材需要は高い一方、その需要に見合った候補者は少ないという状況でした。

給与水準は2010年を通して安定していました。優れた技術スキルと詳細な製品知識を備えるバイリンガルのITスペシャリストの需要は、極めて高い水準を維持しました。また、従業員の現在の報酬は増額されましたが、これは主に2年前から上がらなかった報酬によるものでした。

契約・派遣

銀行・金融サービス企業における契約・派遣社員の採用は2010年に増加し、あらゆるIT職に対する需要の増加が見られました。企業が契約・派遣雇用の予算柔軟性のメリットを得ながら人員補充が可能であるため、更新可能な3～6ヵ月契約が一般的でした。複数のIT部門が2009年に海外業務委託したため、2010年前半を通じて多数の契約・派遣求職者が増えました。このため、大部分の契約・派遣社員が安定性を求め、転職を好まず正社員への登用を採用企業に求めるといった傾向が見られました。

2011年の展望

銀行・金融サービス業界は2011年にかけて次第に改善されると予想され、それに応じて雇用も増大すると予測しています。多数の採用企業は、ビジネスを効率化し、即戦力となる人材採用を行うために、数々の専門分野スキルを持つスペシャリストの増員に重点を置くでしょう。市況が改善され、様々な職務に精通する人材を獲得する競争が激しくなることで、給与パッケージは上昇すると予想されます。

東京

IT 金融サービス

職種（経験年数）	正社員（年俵）		派遣社員（時給）	
	2010	2011	2010	2011
銀行・証券・投資				
CIO	3000 - 4500 万円	3000 - 4500 万円		
アプリケーション開発/サポート部門長	2200 - 3000 万円	2200 - 3000 万円		
インフラストラクチャー部門長	2000 - 2500 万円	2000 - 2500 万円		
プログラムマネージャー	1600 - 2000 万円	1600 - 2000 万円		
UNIXマネージャー	1600 - 2000 万円	1600 - 2000 万円		
シニアデベロッパー	1500 - 2000 万円	1500 - 2000 万円	3500 - 6500 円	3500 - 6500 円
アルゴリズムデベロッパー	1200 - 1800 万円	1200 - 1800 万円	3500 - 7500 円	3500 - 7500 円
デット/エクイティビジネスアナリスト	1200 - 1600 万円	1200 - 1600 万円	3500 - 6000 円	3500 - 6000 円
デベロッパー - C++, Java	1200 - 1600 万円	1200 - 1600 万円	3000 - 6000 円	3000 - 6000 円
FIX スペシャリスト	1200 - 1600 万円	1200 - 1600 万円	3500 - 6500 円	3500 - 6500 円
インフォメーションセキュリティオフィサー	1200 - 1600 万円	1200 - 1600 万円	3000 - 5000 円	3000 - 5000 円
プロジェクトマネージャー	1200 - 1600 万円	1200 - 1600 万円	3000 - 7000 円	3000 - 7000 円
マーケットデータエンジニア	1000 - 1600 万円	1000 - 1600 万円	2800 - 4500 円	2800 - 4500 円
ビジネスアナリスト	1000 - 1500 万円	1000 - 1500 万円	3000 - 7000 円	3000 - 7000 円
チェンジマネージャー	1000 - 1500 万円	1000 - 1500 万円	3000 - 6000 円	3000 - 6000 円
DBA	1000 - 1500 万円	1000 - 1500 万円	2500 - 4500 円	2500 - 4500 円
Eコマースアナリスト	900 - 1600 万円	900 - 1600 万円	3000 - 5000 円	3000 - 5000 円
UNIXシステムアドミニストレーター	900 - 1600 万円	900 - 1600 万円	2500 - 4000 円	2500 - 4000 円
ウィンテルシステムアドミニストレーター	900 - 1500 万円	900 - 1500 万円	2500 - 4000 円	2500 - 4000 円
アプリケーションサポート	900 - 1400 万円	900 - 1400 万円	2800 - 5000 円	2800 - 5000 円
デベロッパー - VB, NT	900 - 1400 万円	900 - 1400 万円	2500 - 4000 円	2500 - 4000 円
システムインテグレーション	900 - 1400 万円	900 - 1400 万円	2500 - 4000 円	2500 - 4000 円
システムアナリスト	900 - 1200 万円	900 - 1200 万円	2500 - 4000 円	2500 - 4000 円
BPR	800 - 1500 万円	800 - 1500 万円	2500 - 4000 円	2500 - 4000 円
ウェブアプリケーションデベロッパー	800 - 1200 万円	800 - 1200 万円	2500 - 3500 円	2500 - 3500 円
ネットワークエンジニア	700 - 1400 万円	700 - 1400 万円	2500 - 5000 円	2500 - 5000 円
アソシエイトデベロッパー	600 - 1200 万円	700 - 1200 万円	2500 - 3500 円	2500 - 3500 円
デスクトップサポート	600 - 900 万円	600 - 900 万円	2000 - 3500 円	2000 - 3500 円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

IT
金融サービス

職種（経験年数）	正社員（年俵）		派遣社員（時給）	
	2010	2011	2010	2011
銀行・証券・投資以外の金融サービス				
CIO	2000 - 3500 万円	2000 - 3800 万円		
開発部門長	1300 - 1800 万円	1300 - 1800 万円		
プログラマネージャー	1200 - 1600 万円	1200 - 1600 万円		
インフラストラクチャーマネージャー	1000 - 1500 万円	1000 - 1500 万円		
UNIXマネージャー	1000 - 1500 万円	1000 - 1500 万円		
シニアデベロッパー	800 - 1400 万円	800 - 1400 万円	3000 - 4500 円	3000 - 4500 円
インフォメーションセキュリティオフィサー	800 - 1300 万円	800 - 1300 万円	2500 - 3500 円	2500 - 3500 円
エクイティビジネスアナリスト	800 - 1100 万円	800 - 1100 万円	3000 - 4000 円	3000 - 4000 円
UNIXシステムアドミニストレーター	800 - 1100 万円	800 - 1100 万円	2500 - 3500 円	2500 - 3500 円
システムインテグレーション	800 - 1000 万円	800 - 1000 万円	2500 - 3500 円	2500 - 3500 円
BPR	700 - 1200 万円	700 - 1200 万円	3000 - 4000 円	3000 - 4000 円
チェンジマネージャー	700 - 1200 万円	700 - 1200 万円	3000 - 4500 円	3000 - 4500 円
マーケットデータエンジニア	700 - 1200 万円	700 - 1200 万円	2500 - 4000 円	2500 - 4000 円
デベロッパー - Java	700 - 1000 万円	700 - 1000 万円	2500 - 4500 円	2500 - 4500 円
DBA	600 - 1000 万円	600 - 1000 万円	2500 - 4500 円	2500 - 4500 円
ビジネスアナリスト	600 - 900 万円	600 - 900 万円	2500 - 4500 円	2500 - 4500 円
デベロッパー - C#, NET	600 - 900 万円	600 - 900 万円	2500 - 4000 円	2500 - 4000 円
システムアナリスト	600 - 900 万円	600 - 900 万円	2500 - 3500 円	2500 - 3500 円
Eコマースデベロッパー	600 - 800 万円	600 - 800 万円	2500 - 3500 円	2500 - 3500 円
デスクトップサポート	500 - 800 万円	500 - 800 万円	1800 - 3000 円	1800 - 3000 円
ネットワークエンジニア	500 - 800 万円	500 - 800 万円	2250 - 3500 円	2250 - 3500 円
ウェブアプリケーションデベロッパー	500 - 800 万円	500 - 800 万円	2000 - 3500 円	2000 - 3500 円
ウィンテルシステムアドミニストレーター	500 - 800 万円	500 - 800 万円	2500 - 3500 円	2500 - 3500 円
アプリケーションサポート	500 - 700 万円	500 - 700 万円	2000 - 3500 円	2000 - 3500 円
アソシエイトデベロッパー	500 - 700 万円	500 - 700 万円	2000 - 3500 円	2000 - 3500 円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

IT 商工業

IT部門の商工業チームは、正社員及び契約・派遣社員双方の形態における社内IT部署に所属するスペシャリスト人材を紹介しています。具体的には、コンシューマー、リテール、医療・医薬・バイオ、エンターテインメント、接客、製造、ウェブおよびオンラインなど多岐に及んでいます。当チームは、ジュニアレベルのサポートポジションからCIOまであらゆるレベルのITスペシャリストを紹介しています。

市場概況

金融サービス業界におけるIT技術職の募集と同様に、商工業では2年間の景気低迷を経て2010年は活発でした。多くの企業で、大部分の雇用が2010年下半年期に実施されました。売上がIT業界全体に渡り改善されたため、多くのIT技術職の人材雇用が増大しました。

この背景にある主な理由の1つはERPアプリケーション実装と保守プロジェクトの大幅な増加で、特にSAP、Oracle、およびMicrosoftのERPの経験があるプロジェクトマネージャーならびに技術サポートスタッフに対する強い雇用ニーズが見られました。また、オンラインおよびウェブ企業でも多数の雇用も見られました。迅速な対応と、新たなビジネス機会を活用するニーズにより、こうした企業は迅速に人員を増員する必要性がありました。また、多くの日系企業のグローバル戦略によって雇用活動も増大しました。特に第3四半期には、海外支店との連携や、グローバルなビジネス展開を調整する日本の本社に対するニーズが、この傾向を促進しました。

当社のIT商工業チームは求人数の増大を認識していましたが、多くの候補者はIT分野の雇用市場が停滞していると勘違いしていました。このため、採用企業が安定性とスタッフ数の実績を示すことができない限り、候補者は転職に躊躇しました。この心理は求職者の不足をもたらし、結果的に一部企業の重要ポジションの給与パッケージを上昇させました。その結果、人件費削減の目的で経験豊富なスペシャリストより、ジュニアレベルのスペシャリストの採用が増えました。

契約・派遣

2010年全体を通じて契約・派遣社員から正社員の採用増を確認しました。低迷する個人消費は採用企業が市況に依然として慎重であることを意味するため、多数の就業者はこのリスクを回避するために1年の直接契約がオファーされました。ウェブ開発者（特にPHPおよびJAVAに精通した開発者）は多くの場合、プロジェクトごとにアウトソーシングされました。しかし、これらの専門分野の人材はコストを最小限に抑え、効率を向上させることができることから、内部委託されていることが次第に確認されました。

2011年の展望

より多くの企業が日本における社内ITポジションの正社員の増加人員を安定化し、引き留めるため、2011年には内部委託の増大が予想されます。事業運営にITサービスを導入するために、以前アウトソーシングされた、または海外業務委託された契約・派遣社員のポジションが日本の社内に戻される見込みです。2010年の多数のジュニアレベルの従業員の迅速な補充により、経験豊富なシニアマネージャーの雇用は2011年も増大すると予想されます。

需要があるこうしたマネージャーはサービスレベルを改善しながら、予算を管理することができます。また、新規ビジネス、スピンオフおよび技術革新が続くため、オンライン業界は堅調な雇用活動を継続すると予想しています。

東京

IT
商工業

職種（経験年数）	正社員（年俸）		派遣社員（時給）	
	2010	2011	2010	2011
ITディレクター	1600 - 2200 万円	1600 - 2200 万円	5000 - 7000 円	5000 - 7000 円
サービスデリバリーマネージャー	1100 - 1600 万円	1100 - 1600 万円	4500 - 6000 円	4500 - 6000 円
アプリケーションマネージャー	1100 - 1500 万円	1100 - 1500 万円	4500 - 5500 円	4500 - 5500 円
ITマネージャー	1100 - 1500 万円	1100 - 1500 万円	4500 - 6000 円	4500 - 6000 円
インフラストラクチャーマネージャー	1000 - 1400 万円	1000 - 1400 万円	4500 - 6000 円	4500 - 6000 円
プロジェクトマネージャー	1000 - 1400 万円	1000 - 1400 万円	3000 - 5500 円	3000 - 5500 円
データベースアドミニストレーター	700 - 1100 万円	700 - 1100 万円	3000 - 5000 円	3000 - 5000 円
ERPコンサルタント	700 - 1100 万円	700 - 1100 万円	3000 - 5000 円	3000 - 5000 円
ネットワークエンジニア	700 - 1000 万円	700 - 1000 万円	2000 - 3500 円	2000 - 3500 円
システム/ビジネスアナリスト	800 - 1200 万円	600 - 1200 万円	3000 - 3800 円	3000 - 3800 円
システムエンジニア	800 - 1200 万円	600 - 1200 万円	2000 - 3500 円	2000 - 3500 円
インフラストラクチャーエンジニア	600 - 1100 万円	600 - 1100 万円	2000 - 3800 円	2000 - 3800 円
システムアドミニストレーター	700 - 1000 万円	600 - 1000 万円	2000 - 4000 円	2000 - 4000 円
アプリケーションエンジニア	700 - 900 万円	600 - 900 万円	2000 - 4500 円	2000 - 4500 円
ソフトウェアデベロッパー	600 - 900 万円	600 - 900 万円	2000 - 4500 円	2000 - 4500 円
ウェブデザイン	500 - 800 万円	500 - 800 万円	1500 - 2500 円	1500 - 2500 円
ヘルプデスク	500 - 700 万円	500 - 700 万円	1500 - 2500 円	1500 - 2500 円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

IT テクノロジー・ベンダー、コンサルティング

IT部門のベンダーチームは、技術製品や各種ソリューションを提供する企業に対するIT技術者の人材紹介を専門としています。当チームは、ハードウェア、ソフトウェア、コンサルティング、電気通信、およびモバイルなどの広範なIT関連業界にわたるITスペシャリストを正社員・契約・派遣社員の双方の形態におけるスペシャリストの紹介に重点を置いています。

市場概況

テクノロジー・ベンダーおよびコンサルティング・スペシャリストに対する需要は、2009年と比較して大幅に増大しました。多くの企業は2010年に承認された2009年の技術プロジェクトの再開が動機となって、チーム人員の増員を目指しました。人材雇用の活発化に伴い多くの雇用企業が人材採用に関して慎重ながら楽観的な見方をしてしています。しかし、技術分野の企業間で警戒感が残っており、大部分の需要はプロジェクトベースの雇用でした。

専門スキルを持つ多くの優れた人材は、2010年に複数のポジションのオファーを受けました。2010年の一般的傾向は、各企業がレガシー技術製品から新たな最先端の技術製品に資源を転換したことでした。旧式のメインフレームシステムなどのレガシー技術で作業するスペシャリストは多くの場合、自身の部門が縮小され、再就職が困難でした。2010年の最も高い成長分野の1つは、クラウド・コンピューティングです。この技術の急激な需要増のため、業界全体的に人材不足に直面しました。このため各企業は、この新分野に適応できるようにジェネラリストのネットワークおよびインフラストラクチャー・スペシャリストの雇用に重点を置きました。特にITアーキテクト、ストレージ、またはERPの有経験者に対する需要がありました。ITスペシャリストの顕著な需要増が給与増につながっていますが、多くの求職者は単に給与面ではなく、むしろプロジェクト内容、会社の安定性、キャリアアップとなり得るかというポイントで転職したことが判明しました。

契約・派遣

テクノロジー・ベンダーとコンサルティング業界は、2010年に契約・派遣ポジションの需要が増加しました。多くの新プロジェクトが技術分野において開始されたため、特定の職のアウトソースの契約・派遣社員へのシフトが見られました。SAP、Peoplesoft、Oracle EBSのスキル・セットに対して最も需要があり、こうしたスペシャリストは多くの場合はプロジェクトを完了させるために6～12カ月の直接契約がオファーされました。しかし、このような職種を獲得する競争は継続的に高水準で、採用企業は雇用を慎重に選択することができました。技術分野の契約・派遣社員ポジションは日本においていまだに成長中ですが、2010年を通して需要の増加が見られました。全体的に契約・派遣社員の採用は他の分野と比べると少ない状態です。

2011年の展望

クラウド・コンピューティングの分野は、2011年を通じてテクノロジー・ベンダーおよびコンサルティング業界において高成長を維持することが予想されます。この分野の企業の多くは、翌年に拡大を目指し、国内外の企業がともに堅調に雇用を行うことが予想されます。この分野にはERPスペシャリストに対する強い需要がありますが、候補者不足のため、このポジションの報酬は20%近く増額されることが予想されます。しかし、人材獲得競争が増大するにつれて、2011年のビジネス成長の主な障害は競争の激しい市場で優秀なスペシャリストの十分な確保が出来ないことであると繰り返し予想されます。

東京

IT
テクノロジー・ベンダー、コンサルティング

職種（経験年数）	正社員（年俵）		派遣社員（時給）	
	2010	2011	2010	2011
サービスデリバリーディレクター	1800 - 2200 万円	1600 - 2200 万円		
ソリューションアーキテクト	1200 - 1800 万円	1200 - 1800 万円	5000 - 9000 円	5000 - 9000 円
プログラムマネージャー	1200 - 1500 万円	1200 - 1600 万円		
プロジェクトマネージャー	900 - 1400 万円	1000 - 1400 万円	3000 - 7500 円	3000 - 7500 円
ストレージエンジニア	800 - 1200 万円	900 - 1300 万円	3500 - 6250 円	3500 - 6250 円
ITコンサルタント	800 - 1200 万円	900 - 1200 万円	3750 - 6000 円	3750 - 6000 円
プリセールスエンジニア	800 - 1200 万円	900 - 1200 万円	2750 - 5250 円	2750 - 5250 円
フィールドアプリケーションエンジニア	800 - 1200 万円	900 - 1200 万円	2000 - 5250 円	2000 - 5250 円
シニアERPコンサルタント	700 - 1200 万円	800 - 1300 万円	4000 - 6500 円	4000 - 6500 円
データベースアドミニストレーター	700 - 1000 万円	700 - 1000 万円	3500 - 6000 円	3500 - 6000 円
ビジネスアナリスト	700 - 1000 万円	700 - 1000 万円	3000 - 5000 円	3000 - 5000 円
システムエンジニア	700 - 900 万円	700 - 1000 万円	2000 - 5000 円	2000 - 5000 円
ソフトウェアデベロッパー	600 - 1000 万円	700 - 1000 万円	2500 - 4500 円	2500 - 4500 円
テレフォニーエンジニア	600 - 900 万円	700 - 1000 万円	2250 - 5000 円	2250 - 5000 円
ネットワークエンジニア	600 - 900 万円	700 - 1000 万円	2000 - 5000 円	2000 - 5000 円
組込み開発者	600 - 900 万円	700 - 1000 万円	2000 - 4000 円	2000 - 4000 円
ERPコンサルタント	600 - 800 万円	700 - 1000 万円	2750 - 5000 円	2750 - 5000 円
システムアドミニストレーター	600 - 1000 万円	600 - 1000 万円	2000 - 4000 円	2000 - 4000 円
CADエンジニア	500 - 800 万円	600 - 900 万円	2000 - 4250 円	2000 - 4250 円
ポストセールスエンジニア	600 - 900 万円	600 - 900 万円	2000 - 4000 円	2000 - 4000 円
品質保証エンジニア	500 - 800 万円	500 - 800 万円	1500 - 3500 円	1500 - 3500 円
テクニカルサポートエンジニア	500 - 800 万円	500 - 800 万円	1500 - 3500 円	1500 - 3500 円
ローカリゼーションエンジニア	500 - 700 万円	500 - 700 万円	2000 - 4000 円	2000 - 4000 円
プロジェクトコーディネーター	500 - 700 万円	500 - 700 万円	1750 - 3500 円	1750 - 3500 円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

法務・コンプライアンス・リスク管理

当社の法務・コンプライアンス・リスクチームは、主に弁護士、顧問弁護士、パラリーガル、行政書士、コンプライアンス専門家、市場/信用/定量的リスクアナリストなどの広範囲に渡る職種を、金融サービスおよび商工業業界において取り扱っています。

市場概況

金融サービス

市場の反発後の多くの金融機関はコンプライアンスおよび内部統制措置の方法について再評価を余儀なくされ、事業活動の更なるチェックアンドバランスをもたらしました。日本の規制当局の国際的なコンプライアンス方針のバランスを保つため、法務・コンプライアンス分野におけるバイリンガル人材の需要は一貫してありました。

銀行が融資に依然慎重であるため、リスク分野の採用は低調でした。多くの採用企業が現在の人員数で足りているため、大部分の雇用は補充雇用でした。2010年の後半には融資の微増が見られ、社内の信用リスクのポジションに需要がありました。一方、市場リスクのポジションでは激しい競争がありました。こうしたポジションは海外でカバーされ始めたため、日本での少ない欠員に多数の応募者がいたことが原因となりました。

商工業

顧問弁護士および法務マネージャーに対する需要は、2010年全体を通じて高い水準を維持しました。多くの企業は、高コストのアウトソーシングを利用する代替案として社内法務チームの設立を目指しました。ITおよび医療業界におけるM&Aの増加は、経験豊富なスペシャリストに対する需要が極めて高いことを意味しました。ただし、社内ポジションへの転職を望む適格なスペシャリストの確保は常時困難であったため、こうした人材は引き続き不足しました。

市況が改善されるにつれ、社内パラリーガルおよびリーガル・セクレタリーに対する需要も増えてきました。多くのスペシャリストはこれをチャンスとし、転職を成功することができました。人材需要増に伴い、特に金融サービス業界の給与増は見られましたが商工業部門の給与水準は2009年とほぼ横ばいの状態です。

2011年の展望

金融サービス

法務・コンプライアンスの分野においては、2010年とほぼ同じことが2011年に予想されます。法務・コンプライアンス部署は会社の採用状況を考えると、ジュニアスタッフの教育に力を入れる必要が出てくるでしょう。その一方で証券会社では、国際的な圧力に対応していくため、リスク・チームを増やすことが予想されます。

商工業

市場が好転するにつれて、企業は業界経験豊富な弁護士の採用を再び目指すことが予測されます。ただし、個人事業から会社組織内への転職は引き続き難題となるでしょう。

東京

法務・コンプライアンス・リスク管理

職種	経験年数 (0-3年)		経験年数 (4-7年)		正社員 (年俸) 経験年数 (8年以上)	
	2010	2011	2010	2011	2010	2011
金融サービス						
法務						
法務/総合弁護士	800 - 1600万円	1000 - 1600万円	1600 - 2000万円	1600 - 2200万円	2000万円以上	2000万円以上
トランザクションロイヤー	800 - 1200万円	1000 - 1500万円	1200 - 2000万円	1400 - 2200万円	2000万円以上	2000万円以上
ドキュメンテーションスペシャリスト	500 - 650万円	600 - 800万円	600 - 1200万円	800 - 1500万円	1000万円以上	1400万円以上
法務	500 - 650万円	600 - 800万円	600 - 1000万円	800 - 1500万円	1000万円以上	1400万円以上
コンプライアンス						
コンプライアンスマネージャー	500 - 1000万円	600 - 1100万円	900 - 1400万円	1000 - 1800万円	1600万円以上	2000万円以上
コントロールルームコンプライアンス	600 - 1000万円	600 - 1000万円	800 - 2000万円	800 - 2000万円	1600万円以上	1600万円以上
セントラルコンプライアンス	500 - 800万円	600 - 800万円	800 - 1600万円	800 - 1700万円	1600万円以上	1600万円以上
マーケットコンプライアンス	600 - 1000万円	600 - 1000万円	800 - 1600万円	800 - 1600万円	1600万円以上	1600万円以上
アンチ・マネーロンダリングコンプライアンス	600 - 900万円	600 - 900万円	800 - 1600万円	800 - 1600万円	1600万円以上	1600万円以上
リスク						
マーケットリスク	700 - 1100万円	700 - 1100万円	1000 - 1600万円	1000 - 1700万円	1600万円以上	1600万円以上
クレジットリスク	600 - 1000万円	600 - 1000万円	1000 - 1600万円	1000 - 1700万円	1600万円以上	1600万円以上
リスクマネージャー	600 - 1000万円	600 - 1100万円	900 - 1500万円	900 - 1600万円	1600万円以上	1600万円以上
商工業						
法務						
ジェネラルカウンシル/弁護士			1000 - 1500万円	1000 - 1500万円	2000万円以上	2000万円以上
リーガルマネージャー/カウンシル			700 - 1500万円	700 - 1500万円	1100万円以上	1100万円以上
コントラクトマネージャー			700 - 1100万円	700 - 1100万円	1100万円以上	1100万円以上
リーガルスタッフ/パラリーガル	400 - 500万円	400 - 500万円	600 - 800万円	600 - 800万円	800万円以上	800万円以上
リーガルセクレタリー	400 - 700万円	400 - 700万円	500 - 700万円	500 - 700万円	700万円以上	700万円以上

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

営業・マーケティング 商工業

営業・マーケティング部門は、多岐に渡る業界において正社員のポジションから契約・派遣社員のポジションまでの全雇用形態を扱っています。チームはコンシューマー、医療・医薬・バイオ、メーカー・製造業、IT、オンライン、リテールの6つの業界に分かれています。

コンシューマーチームは、営業・マーケティング専門職の需要拡大により、更に業界を絞るため2010年第2四半期に医療・医薬・バイオチームと分割されました。現在、コンシューマーチームは、日用品、耐久消費財、代行業、娯楽、出版、および旅行・ホスピタリティ業界に特化しています。

医療・医薬・バイオチームは、医療機器、生命科学、製薬業界におけるスペシャリストの雇用に重点を置いています。この業界に関しては、医療、研究開発、薬の安全性、規制関連などの専門職の需要の拡大もあり、当社にとって主要な成長分野の一つとなっています。

メーカー・製造業チームは、自動車、化学、素材、エネルギー、ファクトリー／プロセス・オートメーション業界における、営業・マーケティング職を扱ってきました。また、2010年には農業、建設、電子部品、認証等へ業界を広げさらなる成長を遂げました。

IT業界における営業・マーケティングチームは、日本のみならず海外の顧客企業が増加し、顧客企業の多様化が進みました。このチームが専門としている業界は、企業向けソフトウェア、ネットワーク／ストレージ・ハードウェア、PCベンダー、電気通信、ITアウトソーシングです。

オンラインチームは、ウェブ業界向けの営業・マーケティングのポジションに特化した日本でも他に例を見ないチームです。オンラインチームは、Eコマース、オンラインメディア、SNS、モバイル、検索、ゲーム等の分野の営業職およびウェブクリエイター職の紹介を専門としています。

リテールチームは、多くの大手ブランドおよび企業グループを対象にサービスを提供しています。スポーツ、化粧品、カジュアル・アパレル、高級消費財など、多岐に渡る業界を網羅し、それらの業界ではトップサプライヤーとして定評があります。

市場概況

コンシューマー

消費者の信頼感が市場で回復する中、当社は採用に関しての大幅な需要拡大を経験しました。コンシューマー業界の企業の多くは、景気後退において人員削減を行うのではなく、2010年の第1四半期まで雇用凍結を実施しました。第2四半期には雇用凍結が緩やかに解除され、新たな雇用が始まり、市場は活気付きました。耐久消費財、日用品、ホスピタリティ業界は、求職者が溢れ、競争が激化し、雇用が増加したことで恩恵を受けた分野となりました。

医療・医薬・バイオ

医療・医薬・バイオ業界は、世界的な景気後退の影響をそれほど受けることなく、2010年を通して安定した雇用が続きました。CROとCSOは特に積極的に採用を行いました。この需要は、主に新製品の発売、ポートフォリオの拡大、世界的な臨床試験の実施を行っている製薬会社によるものでした。このように候補者が不足する市場では、企業は雇用ニーズを素早く見極め、採用プロセスをスピードアップする必要がありました。給与はこれらの需要に合わせて全般的に上がりました。薬事申請の専門家、臨床専門家、医師は専門性の高い職務であることから、資格を有する候補者が大幅に不足し、その結果企業は雇用ニーズを素早く見極め、採用プロセスをスピードアップする必要がありました。

メーカー・製造業

2010年、ほとんどのメーカー・製造業では、2009年と比較して採用活動が劇的に増加しました。生産水準の向上と新製品の開発によりサプライチェーン全体を通して採用活動が活発化しました。2009年、生き残りをかけた戦いの渦中にあった多くの企業は、大幅に削減したチームを再建することができ、新たな拡大計画、そして既存の顧客向けの技術サポートに再び重点が置かれたため、セールスエンジニアおよびアカウントマネージャーは最大の需要がありました。しかしながら、雇用企業は景気回復に慎重な姿勢を崩していないため給与の変動はありませんでした。

IT

2010年全体を通してIT業界では高い雇用水準がみられました。2009年のコスト削減およびリストラに続き、2010年の大半の採用は代替補充でした。クラウド・コンピューティングは、企業と求職者の大きな興味を生み出し、多くのハードウェアおよびソフトウェア・ベンダーは、この急成長中、必要なサポートを提供するために積極的な採用活動を行いました。候補者が不足する市場において雇用ニーズが増加したため、多くの企業は優秀なミドルレベルの営業スペシャリストを確保することが困難でした。雇用ニーズは増加したものの、給与は予想に反して変動がありませんでした。その理由として雇用企業は経済危機から完全に回復していないため、報酬を上げる事が難しい状態であるからと言えます。

東京

営業・マーケティング 商工業

オンライン

2009年にオンライン業界を牛耳っていたソーシャルメディア、ネットワーキング、およびゲーム業界は、2010年に商用化の段階に入り始めました。更に、投資した資本で利益が出てきたことで多くの国内外の企業がオンライン市場に参入したと考えています。ソーシャルコマースおよびフラッシュマーケティングも大幅な拡大を経験し、若くて優秀なスペシャリストが主要な意思決定の地位に就くチャンスが提供されました。この急成長する業界でマーケットシェアを確保しようと企業が躍起になる中、当社は優秀で経験豊富なスペシャリストが次々に転職に成功していく姿を目の当たりにしました。給与は変動がないものの、給与よりキャリアアップへの機会を重要視する傾向が見られました。

リテール

リテール業界は世界的な金融危機からの回復が緩やかでしたが、企業は2010年第2四半期から採用を再開しました。2009年から売上は増加したものの、企業はシニアマネージャーの雇用をまだ行わず、コストおよび研修費を削減するために社内で従業員をやりくりする方法を選びました。ファストファッションやカジュアル関連ブランドは、8月から9月にかけての暑さにより第2四半期、第3四半期の売上が低下しました。これは、冬物コレクションの遅延と利益率の低下という影響を及ぼしました。しかし、高級ブランド品は、2010年を通して売上が増加しました。中国人観光客の支出の増加をきっかけとして、これらの企業の多くは、この新しい顧客層を捉えるために中国語を話せるバイリンガルの店舗スタッフを採用しました。

2011年の展望

コンシューマー

広告、PR、およびコミュニケーションなどの代理店業に関しては、企業がコスト削減のために業務を社内で行う傾向にあり、2011年全体を通して引き続き厳しい状況を強いられるでしょう。新たに生み出されたポジションの多くは、ジュニア向けであると予測されますが、ミドルおよびシニア管理職のポジションも、代替補充のベースで生じるでしょう。

医療・医薬・バイオ

日本の高齢化により、2011年も医療・医薬・バイオ製品およびサービスに対する需要増加は続くと予測されます。また、日本の多くの特許は2011年に期限切れとなるため、それが新たな合併とパートナーシップの締結につながるでしょう。特に日本企業が製品のポートフォリオを拡大することにより特許切れの対策を講じる中、ジェネリック医薬品会社はこのような締結を活発に展開するようになるでしょう。しかし、雇用市場は引き続き求職者主導となり、報酬が増加すると予測しています。

メーカー・製造業

企業が売上増をもたらす営業スペシャリストの採用を模索する中、優れたコミュニケーション能力を有する技術者の需要は続くと予測されます。ボーナスは2010年の売上に基づいて支払われるため、2011年は多額のボーナスが支払われると考えられます。

IT

IT業界においては、2011年にかけて高水準の採用活動が続くと予測しています。企業は従業員数が増える中、シニア管理職の雇用にさらに重視するようになると予測しています。優秀な従業員の留保は、会社の成長を持続するために不可欠になるでしょう。したがって、従業員の数が増加すると管理職となる機会も増えるため、企業は多額のボーナスと多くの昇進の機会を提供するようになると予測しています。

オンライン

オンライン業界は、2011年を通して営業・マーケティングの専門職に関して高水準の採用を続けると期待されます。スマートフォンやタブレット端末の使用が増加している中で、電子書籍やアプリケーション開発などのオンライン技術がこの需要を牽引することになるでしょう。2010年に支出が削減されたオンライン広告も緩やかに回復すると期待されます。

リテール

新しい予算の承認後に拡張プロジェクトが再開されることにより、2011年前半には新規雇用が見込まれます。特に中国人観光客の数が増加すると見込まれる中、バイリンガルの店舗スタッフの需要は続くと考えられます。業界経験のあるバイリンガルの候補者は不足すると見られるため、企業はリテール業界以外の経験や従来重視されたプロフィールとは異なる求職者からも候補者を探さねばならなくなるでしょう。

東京

営業・マーケティング
コンシューマー

職種（経験年数）	正社員（年俵）	
	2010	2011
プレジデント/CEO	1800 - 3000 万円	2000 - 3000 万円
マーケティング		
マーケティングディレクター	1200 - 2000 万円	1200 - 2000 万円
PR/コミュニケーションディレクター	1200 - 1500 万円	1200 - 1500 万円
マーケティングマネージャー	1000 - 1500 万円	1000 - 1500 万円
マーケティングリサーチマネージャー	800 - 1400 万円	800 - 1400 万円
プロダクト/ブランドマネージャー	800 - 1300 万円	800 - 1300 万円
PR/コミュニケーションマネージャー	800 - 1200 万円	800 - 1200 万円
ダイレクトマーケティング/CRMマネージャー	800 - 1200 万円	800 - 1200 万円
トレードマーケティングマネージャー	800 - 1200 万円	800 - 1200 万円
戦略プランナー	700 - 1200 万円	700 - 1200 万円
フード&ビバレッジマネージャー	700 - 900 万円	700 - 900 万円
アシスタントプロダクト/ブランドマネージャー	500 - 800 万円	500 - 800 万円
マーケットリサーチ	500 - 800 万円	500 - 800 万円
PR/コミュニケーションエグゼクティブ	400 - 800 万円	400 - 700 万円
マーケティングエグゼクティブ	400 - 700 万円	400 - 700 万円
セールス		
セールスディレクター	1200 - 2000 万円	1200 - 2000 万円
エージェンシーアカウントディレクター	1000 - 1400 万円	1000 - 1400 万円
セールスマネージャー	900 - 1200 万円	900 - 1200 万円
セールスプランニングマネージャー	900 - 1200 万円	900 - 1200 万円
エージェンシーアカウントマネージャー	700 - 1200 万円	700 - 1200 万円
セールス/アカウントエグゼクティブ	500 - 800 万円	500 - 800 万円
メディア/広告セールスエグゼクティブ	500 - 800 万円	500 - 700 万円
エージェンシーアカウントエグゼクティブ	400 - 800 万円	400 - 800 万円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

営業・マーケティング

医療・医薬・バイオ

職種（経験年数）	正社員（年俵）	
	2010	2011
医療・医薬・バイオ		
ゼネラルマネージャー/カンントリーマネージャー	1500 - 3000万円	1600 - 3000万円
マーケティングディレクター	1200 - 2000万円	1300 - 2000万円
セールスディレクター	1200 - 2000万円	1300 - 2000万円
PR/コミュニケーションディレクター	1000 - 1500万円	1000 - 1500万円
事業計画/ポートフォリオマネージャー	700 - 1200万円	900 - 1400万円
マーケティングマネージャー	800 - 1200万円	800 - 1200万円
セールスマネージャー	800 - 1200万円	800 - 1200万円
PR/コミュニケーションマネージャー	700 - 1000万円	800 - 1200万円
事業開発/ライセンス供与	600 - 1400万円	700 - 1400万円
マーケティングリサーチャー	600 - 1000万円	600 - 1000万円
MR/セールスエグゼクティブ	500 - 800万円	600 - 900万円
プロダクトマネージャー	500 - 800万円	600 - 900万円
フィールドアプリケーションエンジニア	600 - 800万円	600 - 800万円
テクニカルセールスサポート	600 - 800万円	600 - 800万円
臨床開発・薬事		
チーフメディカルオフィサー/医師	1500 - 4000万円	1600 - 4000万円
臨床開発マネージャー	900 - 1500万円	1000 - 1500万円
臨床開発/プロジェクトマネージャー	900 - 1500万円	1000 - 1500万円
生物統計	800 - 1500万円	900 - 1400万円
薬事申請/品質保証	700 - 1800万円	700 - 1800万円
学術担当	600 - 1000万円	700 - 1200万円
研究開発マネージャー/前臨床研究	600 - 1000万円	700 - 1200万円
安全管理/医薬品市販後調査/医薬品安全性	700 - 1000万円	700 - 1000万円
クリニカルサイエンティスト/リサーチャー	600 - 1000万円	600 - 1000万円
モニター/臨床検査技師	500 - 800万円	500 - 800万円
看護師/薬剤師	500 - 800万円	500 - 800万円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

営業・マーケティング メーカー・製造業

職種（経験年数）	正社員（年俵）	
	2010	2011
プレジデント/CEO	1800 - 3000 万円	1500 - 3000 万円
マーケティング		
マーケティングディレクター	1100 - 1800 万円	1200 - 2000 万円
PR/コミュニケーションディレクター	1100 - 1800 万円	1200 - 2000 万円
マーケティングマネージャー	700 - 1200 万円	800 - 1400 万円
PR/コミュニケーションマネージャー	700 - 1200 万円	800 - 1400 万円
プロダクトマネージャー	600 - 900 万円	600 - 1000 万円
PR/コミュニケーションエグゼクティブ	450 - 800 万円	450 - 850 万円
マーケティングエグゼクティブ	450 - 700 万円	450 - 800 万円
セールス		
事業開発ディレクター	1200 - 2000 万円	1300 - 2000 万円
セールスディレクター	1100 - 2000 万円	1200 - 2000 万円
セールスエンジニアリングマネージャー	800 - 1500 万円	1000 - 1500 万円
事業開発マネージャー	800 - 1500 万円	900 - 1600 万円
セールスマネージャー	800 - 1300 万円	900 - 1500 万円
セールスエンジニア	600 - 1000 万円	600 - 1200 万円
アカウントマネージャー	500 - 1000 万円	550 - 1200 万円
セールスエグゼクティブ	500 - 800 万円	550 - 900 万円
その他専門職		
プログラムマネージャー	800 - 1300 万円	900 - 1500 万円
デザインエンジニア	600 - 1000 万円	600 - 1200 万円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

営業・マーケティング
IT

職種（経験年数）	正社員（年俵）	
	2010	2011
プレジデント	2000 - 3500万円	2000 - 3500万円
バイスプレジデント	1500 - 2500万円	1500 - 2500万円
マーケティング		
マーケティングディレクター	1000 - 2000万円	1000 - 2000万円
マーケティングマネージャー	800 - 1200万円	800 - 1500万円
オンラインマーケティングマネージャー	800 - 1200万円	800 - 1200万円
PR/コミュニケーションマネージャー（4 - 5年）	700 - 1000万円	700 - 1000万円
プロダクトマーケティングマネージャー	600 - 1200万円	600 - 1200万円
PR/コミュニケーションマネージャー（2 - 3年）	500 - 700万円	500 - 700万円
プロダクトマーケティングスペシャリスト（1 - 3年）	500 - 700万円	500 - 700万円
オンラインマーケティングスペシャリスト	400 - 800万円	400 - 800万円
マーケティングエグゼクティブ	400 - 600万円	400 - 700万円
マーケティングアシスタント	350 - 500万円	350 - 500万円
セールス		
セールスディレクター	1200 - 2500万円	1200 - 2500万円
セールスマネージャー	1000 - 1500万円	1200 - 2000万円
事業開発マネージャー	800 - 1200万円	800 - 1200万円
アカウントマネージャー（4 - 6年）	700 - 1000万円	700 - 1500万円
セールスエグゼクティブ（1 - 3年）	500 - 800万円	500 - 800万円
アカウントマネージャー（1 - 3年）	500 - 700万円	500 - 800万円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

営業・マーケティング オンライン

職種（経験年数）	正社員（年俵）	
	2010	2011
プレジデント/CEO	1800 - 3000 万円	1800 - 3000 万円
マーケティング		
マーケティングディレクター	1200 - 1600 万円	1200 - 1600 万円
グループプロダクトマネージャー	1000 - 1400 万円	1000 - 1500 万円
マーケティングマネージャー	800 - 1200 万円	800 - 1200 万円
E-コマースマネージャー	700 - 1000 万円	700 - 1000 万円
プロダクトマネージャー	700 - 1000 万円	600 - 1000 万円
広告プランナー	500 - 800 万円	500 - 800 万円
セールス		
セールスディレクター	1300 - 1800 万円	1300 - 1800 万円
セールスマネージャー	800 - 1300 万円	800 - 1300 万円
アカウントマネージャー	500 - 800 万円	500 - 800 万円
その他専門職		
チーフプロデューサー	1000 - 1400 万円	1000 - 1500 万円
SEMマネージャー	800 - 1000 万円	800 - 1000 万円
プロデューサー	500 - 1000 万円	500 - 1000 万円
SEMアナリスト	500 - 800 万円	500 - 800 万円
ウェブディレクター	500 - 700 万円	500 - 700 万円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

営業・マーケティング
リテール

職種（経験年数）	正社員（年俵）	
	2010	2011
プレジデント	2000 - 3000万円	2000 - 3000万円
マーケティング		
マーケティングディレクター	1200 - 1800万円	1200 - 2000万円
PR/コミュニケーションディレクター	1200 - 1400万円	1200 - 1400万円
マーケティングマネージャー	700 - 1100万円	700 - 1100万円
PR/コミュニケーションマネージャー	700 - 1100万円	700 - 1100万円
CRMマネージャー	600 - 900万円	700 - 1000万円
CRMスタッフ	500 - 600万円	500 - 700万円
マーケティングエグゼクティブ	400 - 600万円	400 - 600万円
PR/コミュニケーションエグゼクティブ	400 - 600万円	400 - 600万円
セールス		
リテールディレクター	1200 - 1800万円	1200 - 1800万円
ストア開発ディレクター	1200 - 1800万円	1200 - 1800万円
フラッグシップゼネラルマネージャー	1000 - 1600万円	1000 - 1600万円
ホールセールディレクター	1000 - 1200万円	1000 - 1200万円
ストア開発マネージャー	800 - 1200万円	800 - 1200万円
リテールマネージャー	700 - 1200万円	700 - 1200万円
ホールセールマネージャー	700 - 1000万円	700 - 1000万円
エリアマネージャー	600 - 800万円	600 - 900万円
ストアマネージャー	500 - 800万円	500 - 800万円
ホールセールスタッフ	500 - 600万円	500 - 600万円
ストアスタッフ	300 - 400万円	300 - 500万円
その他専門職		
マーチャンダイジングディレクター	1000 - 1500万円	1000 - 1500万円
マーチャンダイジングマネージャー	800 - 1100万円	800 - 1100万円
VMDマネージャー	600 - 900万円	600 - 900万円
マーチャンダイザー	500 - 800万円	500 - 800万円
マーチャンダイジングアシスタント	400 - 500万円	400 - 500万円
VMDスタッフ	400 - 500万円	400 - 500万円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

秘書・サポート

秘書・サポートチームは、商工業および金融サービス業界の全体に渡り正社員・契約・派遣社員双方の雇用形態のスペシャリストを紹介しています。当社は、ジュニアレベルからシニア、管理職レベルまでのスペシャリストのポジションを専門としています。金融サービス部門は、投資銀行、証券、資産管理、保険、および不動産業に秘書・サポートスタッフを紹介しています。商工業部門は、メーカー・製造、医療・医薬・バイオ、メディア・広報/宣伝、コンシューマー・リテール、法律事務所、およびIT・オンラインなどの業界向けに紹介しています。

市場概況

2010年ほぼ全ての業界で秘書・サポートスタッフに対する堅調な需要が見られました。2008～2009年にかけての人員削減の後に、多数の人材は依然求職中であり、機会は比較的少ないままでした。2010年、プロジェクトが再開されるにつれて、サポート要員の雇用が次第に好転する一方で、求職者間での競争が高い水準を維持しました。求職者は、希望するポジションを獲得するために柔軟である必要がありました。優れた人材の多くは、市場が不安定な2008年、2009年の後も不足したままでした。しかし、市場の改善により売上が増大するにつれて、2010年の後半には大幅な雇用増が見られました。秘書・事務職の給与は一定のままであったため、企業は最良の従業員を引き留めるために工夫が必要でした。多くの企業は、優秀な従業員により高いボーナスを支給して積極的に確保し、引き留めようとしたましたが、同時に業務内容の拡大にもつながりました。

消費者信頼感の回復が緩慢なため、商工業における雇用は2010年の上半期は不活発でした。採用活動は、2009年からの雇用凍結の解除により、第2四半期および第3四半期は好転しました。医療・医薬・バイオ、IT、およびコンシューマー・リテールにおいては最高水準の採用活動が見られましたが、業界全体にわたる給与は市況に関連して一定のままでした。

2010年、金融サービス業界における雇用は売上増に重点を置いたため、雇用の大部分はフロントオフィスの営業分野において行われました。投資銀行は、金融サービス業界における採用需要の大部分を占めました。雇用機会を求める多数のサポートスタッフがいる一方で、企業には特定された需要があり、求職者が特定分野の経験・知識を持つことが求められました。優秀な人材は少数であるため、企業はそういった人材を確保するために迅速に行動する必要があり、求めるスキルがあれば他業界からも採用を開始しました。その結果、給与はわずかに上がりましたが候補者の多くは転職の際、給与よりその会社の評判を重要視する傾向がありました。

契約・派遣

秘書およびサポート職の契約・派遣ポジションは、顧客側の需要が増大した後の第2四半期から増大しました。2009年の極めて不活発な採用市場の後に、多くの企業は第2四半期より採用を再開し、契約・派遣社員として秘書やサポートスタッフを雇用することができました。契約・派遣ポジションは、リスクを回避しながら人員を増員する方法であるため、一部の比較的不安定な業界において正社員雇用より好まれました。契約・派遣社員の要求とは逆に雇用企業は市況に依然慎重な姿勢を崩していないため、給与水準に変動はありませんでした。

2011年の展望

2011年まで秘書・サポート職に対する需要は堅調に増大しますが、売上高の動きに極度に影響されると予測しています。秘書やサポートスペシャリスト人材の転職活動の活発化が見込まれる反面、優秀な候補者を獲得する競争は引き続き厳しくなるでしょう。当社の予想では、2011年を通してポジションの堅調な流れが確認されると思われます。

東京

秘書・サポート

職種（経験年数）	正社員（年俸）		派遣社員（時給）	
	2010	2011	2010	2011
金融サービス				
アドミニストレーションマネージャー（4年以上）	800 - 1000 万円	800 - 1000 万円		
司書（4年以上）	600 - 900 万円	600 - 900 万円		
エグゼクティブセクレタリー（3 - 5年）	500 - 800 万円	600 - 900 万円	1750 - 3000 円	1750 - 3000 円
翻訳/通訳（3年以上）	500 - 800 万円	500 - 800 万円	1800 - 3200 円	2000 - 5000 円
総務スタッフ（3 - 5年以上）	450 - 700 万円	450 - 700 万円	1600 - 2500 円	1700 - 2800 円
グループセクレタリー（2 - 4年）	450 - 650 万円	450 - 700 万円	1650 - 2400 円	1700 - 2800 円
オフィスアドミニストレーター（2 - 4年）	450 - 600 万円	450 - 600 万円	1600 - 1650 円	1700 - 2800 円
受付（2 - 5年）	350 - 550 万円	350 - 550 万円	1400 - 1650 円	1600 - 2500 円
商工業				
総務				
総務マネージャー（5年以上）	800 - 1400 万円	800 - 1300 万円		
オフィスマネージャー（5年以上）	800 - 1200 万円	800 - 1100 万円	2200 - 3300 円	2000 - 3500 円
アドミニストレーションマネージャー（4年以上）	700 - 1200 万円	600 - 1000 万円		
翻訳/通訳（3年以上）	500 - 900 万円	500 - 900 万円	1650 - 3200 円	1800 - 4000 円
総務スタッフ（3 - 5年）	400 - 600 万円	400 - 600 万円	1600 - 2500 円	1600 - 2600 円
アドミニストレーションアシスタント（5年以上）	400 - 600 万円	400 - 600 万円	1500 - 2400 円	1500 - 2600 円
秘書				
エグゼクティブセクレタリー（役員秘書）（6 - 8年）	500 - 800 万円	500 - 800 万円	1700 - 3000 円	1700 - 3000 円
リーガルセクレタリー（3年以上）	500 - 1000 万円	400 - 800 万円	1600 - 2500 円	1700 - 2800 円
グループセクレタリー（5年以上）	400 - 600 万円	400 - 600 万円	1650 - 2400 円	1650 - 2600 円
受付（2 - 5年）	300 - 500 万円	300 - 500 万円	1400 - 1650 円	1400 - 2400 円
注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。				

東京

物流・購買・サプライチェーン 商工業

商工業部門の物流・購買・サプライチェーンチームは、商工業業界全般で、製造・サプライチェーンに関わるスペシャリストの人材紹介を行っています。当チームでは、ジュニアレベルからシニア、エグゼクティブの管理職まで、あらゆる職務レベルを取り扱っています。具体的には、サプライチェーン管理、ロジスティックス、調達、製造、プランニング、顧客サービス、品質保証、環境衛生・安全、プロセス改善などがあります。

市場概況

サプライチェーン全ての職務における雇用需要は、2010年を通して力強いものとなりました。2009年は大幅な人員削減を受けて多くの部門が縮小されましたが、新たに人員増が承認されたことは、企業がそうした部門の再建に取り組むことが可能となったことを物語っています。中核ポジションの採用状況は、2009年のレベルと変わりはありませんでした。最も需要が高かったのは、ビジネスプロセス・リエンジニアリングやデマンドプランニングでの経験に長けた求職者でした。全般的には、雇用のほとんどは依然としてミドルからシニアレベルのマネージャーに限定される状況となりました。

2010年は製造業界での雇用が増大しましたが、オンラインビジネスでも新たな採用需要が急増し、特に顧客サービス部門が活況を呈しました。雇用増大の下支えとなったのは、外資系企業が日本市場への参入を図る中での合併・買収でした。もっとも、多くの雇用先では市況に関して引き続き慎重な姿勢をとっており、その結果、他分野の大半は雇用活動が低調なものとなっています。

サプライチェーンスペシャリストの間には、2010年全般で依然として警戒心が見受けられました。2009年の大幅なサプライチェーン部門の人員削減を受けて、求職者の多くは転職に二の足を踏み、業界に身を置く多くの者にとっては雇用の安定を重視するにとどまりました。それでも、企業においては引き続き技術の高いスペシャリストを必要としており、応募可能な募集ポジション数の増大と市場に存在する資格要件を備えた求職者数との不均衡が拡大する状況となりました。その結果、一部の企業では、そうした欠員ポジションの補充となることを期待して、成長の見込みがあるジュニアレベルの人材へのアプローチに傾くところも出てきました。求職者が給与の要求に関して積極的な姿勢をとっていたのも、おそらくはこうした理由からだと思われます。もっとも、ほとんどの雇用先では5~10%の昇給を提示できるのみにとどまりました。

2011年の展望

2011年、企業側としては、サプライチェーンの管理職務を充実させる取り組みに改めて重点を置くものと思われます。在庫不足を回避し事業の主要分野で合理化を図るため、企業は分析関連のスペシャリストの採用を拡大するものと当社では予測しています。また、2011年はさらに多くの外資系企業が日本市場へ参入することが見込まれます。こうした状況から、トップの人材をめぐる競争は激しさを増すことになるでしょう。一部の企業では、ミドルからシニアレベル、管理職の社員を引き留めたり現行従業員のモチベーションを維持するため、更なる昇給を提供することが予想されます。

東京

物流・購買・サプライチェーン
商工業

職種（経験年数）	正社員（年俵）		派遣社員（時給）	
	2010	2011	2010	2011
工場マネージャー	1500 - 2500 万円	1500 - 2200 万円		
オペレーションディレクター	1500 - 2000 万円	1500 - 2200 万円		
間接購買マネージャー	1000 - 1500 万円	1000 - 1500 万円		
生産管理マネージャー	900 - 1400 万円	1000 - 1500 万円		
品質管理/品質保証マネージャー	1000 - 1400 万円	1000 - 1400 万円		
サプライチェーンマネージャー	900 - 1500 万円	900 - 1500 万円		
プロジェクトマネージャー	800 - 1400 万円	900 - 1400 万円		
倉庫管理マネージャー	800 - 1400 万円	900 - 1400 万円		
施設管理マネージャー	800 - 1200 万円	900 - 1300 万円		
購買・調達マネージャー	900 - 1300 万円	900 - 1300 万円		
ロジスティクスマネージャー	700 - 1000 万円	800 - 1100 万円		
カスタマーサービスマネージャー	700 - 1000 万円	700 - 1000 万円		
プランナー	600 - 900 万円	600 - 900 万円		
品質管理/品質保証スペシャリスト	600 - 900 万円	600 - 900 万円		
サプライチェーンスタッフ	500 - 900 万円	600 - 900 万円	1650 - 2600 円	1600 - 2800 円
購買・調達スタッフ	500 - 800 万円	500 - 800 万円	1650 - 2450 円	1600 - 2700 円
生産管理スタッフ	400 - 700 万円	400 - 800 万円	1600 - 2450 円	1600 - 2600 円
カスタマーサービススタッフ	400 - 700 万円	400 - 700 万円	1600 - 2400 円	1600 - 2600 円
施設管理スタッフ	400 - 700 万円	400 - 700 万円	1600 - 2450 円	1600 - 2600 円
ロジスティクススタッフ	400 - 600 万円	400 - 700 万円	1600 - 2400 円	1600 - 2600 円
倉庫管理コーディネーター	400 - 600 万円	400 - 700 万円	1600 - 2400 円	1600 - 2600 円
輸出入業務スタッフ	300 - 500 万円	300 - 500 万円	1550 - 2300 円	1550 - 2600 円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。

東京

インターリムマネジメント

インターリムマネジメントチームは、高度な資格要件を備えた暫定管理職、外部コンサルタント、市場参入スペシャリストの人材紹介を全業界に渡り取り扱っています。日本中に及ぶ当社の広範なネットワークにより、専門性の高いあらゆるレベルを網羅する短期、長期業務に適した経験のあるスペシャリストをご紹介します。

市場概況

暫定管理職と外部コンサルタントの需要は、2010年に拡大しました。多くの企業は世界金融危機の影響によって引き続き苦渋を強いられており、それぞれの事業の一定分野を再建する目的からシニアレベルの需要には力強いものがありました。スペシャリストは業界での専門性をもたらすプロジェクトベースで必要とされることが多く、それにより企業としては人員面で柔軟な体制をとり続けることができました。

合併・買収の案件が増加しましたが、そうした業務を促進するために外部コンサルタントを取り込むケースが多く見受けられました。M&Aスペシャリストの他にも、合併によるシステム統合の経験を積んだITエンジニアとともに、シニアアカウントの需要もありました。

市場参入の経験に長けた役員レベルのエグゼクティブの需要は、2009年に続き、依然として低調でした。2010年は、円高と相まった不確実な世界情勢により、日本市場での事業展開を目論む外資系企業の参入に悪影響が及んだ可能性も多いにあります。

2011年の展望

外部コンサルタントと役員レベルの暫定管理職の需要は2011年も変わらないと予想しています。市況が少しずつ回復する中、暫定管理職と特別コンサルタントの需要は、プロジェクトの遅滞ない完了を図るために増大するものと思われます。

東京

インターリムマネジメント

職種（経験年数）	契約社員（日給）	
	2010	2011
ゼネラルマネジメント		
ビジネスユニットディレクター	ご依頼内容に応じて	ご依頼内容に応じて
CEO	ご依頼内容に応じて	ご依頼内容に応じて
戦略コンサルタント	ご依頼内容に応じて	ご依頼内容に応じて
財務・会計		
CFO	ご依頼内容に応じて	ご依頼内容に応じて
コントローラー/ファイナンスマネージャー	7.5 - 15万円	7.5 - 15万円
シニアファイナンシャルアナリスト	7 - 9万円	7 - 9万円
ファイナンシャルプロセスコンサルティング	6 - 12万円	6 - 12万円
アカウンティングマネージャー	6 - 10万円	6 - 10万円
リスク/タックス/トレジャリーマネージャー	5 - 12万円	5 - 12万円
人事		
グループ人事ディレクター	8.5 - 17万円	8.5 - 17万円
人事マネージャー	6.5 - 12万円	6.5 - 12万円
サプライチェーン		
工場マネージャー	8.5 - 12.5万円	8.5 - 12.5万円
購買・調達マネージャー	6 - 8.5万円	6 - 8.5万円
サプライチェーンマネージャー	6 - 8.5万円	6 - 8.5万円
プロジェクトマネージャー	5.5 - 8万円	5.5 - 8万円
倉庫管理マネージャー	5.5 - 8万円	5.5 - 8万円
IT		
CIO/CTO	ご依頼内容に応じて	ご依頼内容に応じて
注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。		

大阪

経理・財務、人事、IT

大阪オフィスは、2007年の設立以降、西日本、とりわけ関西地域で事業を展開してきました。当オフィスは、経理・財務、人事、営業・マーケティング、サプライチェーン、ITの専門職の人材紹介を専門としており、ジュニアレベルからトップクラスのエグゼクティブレベルに及び職種を取り扱っており、中小企業からグローバル優良企業まで多岐にわたる顧客企業へのサービスに取り組んでいます。

市場概況／2011年の展望

経理・財務

2009年以降、経理・財務の人材需要は回復してきましたが、多くのバックオフィス部門が海外に移転されたり東京本社へ戻されたため、関西地域での求人が減る結果となりました。この傾向により、多くの求職者が関西以外で転職活動をする結果となりました。医療・医薬・バイオ業界やメーカーの人材需要は比較的多い反面、多くの求職者は難しい関西市場で転職することには慎重になっています。ほとんどのシニアレベルの職種は東京に置かれており、経理・財務業界の雇用のほとんどはミドルレベルの管理職が対象でした。また、市場が緩やかに回復するにつれ、財務およびビジネスアナリストに対する需要も増加しました。2009年、多くの企業は中核事業の職種の採用に重点を置き、最近、事業計画および事業開拓にさらなる人材が投与されてきました。

多くの企業が2011年も事業プランナーおよびアナリストの採用を続けるため、市場に変化はないと予測しています。求職者数は減る見込みですが、多くの採用責任者は優秀な人材を確保するために今後も採用に慎重になるでしょう。しかし、2011年の前半には、ジュニアおよびミドルレベルのスタッフの採用活動は続くと思われます。ただし、景気が二番底に陥るといった懸念が減っているため、2011年後半は事業拡大を目指して採用活動を活発化させる企業が増える可能性があります。

人事

人事部門は、他のバックオフィス職種と同様、コスト削減のために2009年に海外に移転されたり東京本社へ戻されました。2009年とは大きく異なり、雇用凍結が解除され予算が承認されたことにより新規採用が増える可能性があります。企業は、人事部を通して付加価値を高めようと模索しており、ジェネラリストとしての人事マネージャーではなく、社内の効率性を向上させる専門スキルを有するマネージャーを重視するようになりました。日本の労働法に関して深い知識を持つ求職者の場合、報酬・福利厚生やスタッフ研修の専門スキルを持つ求職者と同様に高い需要がありました。2010年の需要は、ジュニアからミドルレベルの管理職に限定されていました。

関西地域の市場改善が継続する中、人事スペシャリストの採用は着実に増加すると予測しています。また、当社の調査では、バックオフィスの職種に対する見方が、付加価値をもたらす扱いへと変わってきています。当社は、人事スキルがますます特化し、これらの専門職は企業のあらゆる分野において役割が広がることも予測しています。また、2009年と2010年は会社基盤を強固にするコスト編成を行っていましたが、2011年には企業が再び従業員育成に力を注ぐようになると、予測しています。

IT

関西地域では、2010年を通してIT部門の人材需要が徐々に増加しました。この需要のほとんどは、ネットワーク・スペシャリストおよび一般的なシステムエンジニアでした。2010年、採用活動は改善しましたが、当社の観察ではコスト削減のためにバックオフィス部門のほとんどを徐々にアウトソースする傾向が見られました。多くのポジションは、海外に移転されたり、東京本社へ戻されました。ITチームの数は関西においてわずかに減りましたが、関西地区で採用を行っているオフィスでは地元採用が依然としてありました。

新たな予算の承認が期待される中、2011年にかけて多くのITプロジェクトが再開されると予測しています。プロジェクト・マネージャーの需要は、特にシステム導入の豊富な経験を有する求職者に対して増加するでしょう。また、企業が従業員の数を増やすことなくプロジェクトベースでスタッフを採用する中、ITにおける契約・派遣社員ポジションに関しては依然として高い需要が見込まれるでしょう。

大阪

経理・財務、人事、IT

職種（経験年数）	正社員（年俵）	
	2010	2011
経理・財務		
CFO	1500 - 2500万円	1500 - 2500万円
ファイナンシャルコントローラー	1100 - 1600万円	1100 - 1600万円
ファイナンスマネージャー	800 - 1200万円	800 - 1200万円
トレジャリーマネージャー	700 - 900万円	700 - 900万円
シニアアカウント	600 - 800万円	600 - 800万円
コストアカウント	500 - 700万円	500 - 700万円
トレジャリーアカウント	450 - 650万円	450 - 600万円
買掛金/売掛金担当スタッフ	350 - 550万円	350 - 500万円
人事/サポート		
人事ディレクター	1200 - 1800万円	1200 - 1800万円
人事マネージャー	850 - 1300万円	850 - 1300万円
シニア人事ジェネラリスト	650 - 900万円	650 - 900万円
エグゼクティブセクレタリー	400 - 700万円	400 - 700万円
人事ジェネラリスト	350 - 650万円	350 - 650万円
アドミニストレーションアシスタント	300 - 550万円	300 - 550万円
IT		
ITディレクター	1400 - 2000万円	1400 - 2000万円
ITマネージャー	900 - 1300万円	900 - 1300万円
プロジェクトマネージャー	800 - 1000万円	800 - 1000万円
システムエンジニア	600 - 900万円	600 - 900万円
ネットワークエンジニア	600 - 900万円	600 - 900万円
ヘルプデスク	400 - 600万円	400 - 600万円
注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。		

大阪

営業・マーケティング、物流・購買・サプライチェーン

営業・マーケティング

当チームは、コンシューマー、医療・医薬・バイオ、メーカー・製造業、リテールを中心に、さまざまな業界で専門職の人材紹介を専門に行っています。

関西地域では、2009年の人員削減の後、2010年に営業・マーケティング専門職の人材需要および採用が著しく改善しました。2009年に効率改善が目標達成されたため、2010年は売上増に重点が置かれ、その結果として、あらゆる業界においてバイリンガルのジュニアセールスポジションが増加しました。これらのポジションにおいて、給与は2009年のレベルが維持され、著しい上昇は見られませんでした。

メーカー・製造業

2009年の困難な市場状況と対照的に、ほとんどのメーカー・製造業界において採用が再開されました。大阪を拠点とする事業の多くは、東京に本社を置く企業の支社であるため、ミドルおよびシニアレベルの採用のほとんどは代替補充でした。対照的に特にジュニアレベルのエンジニアに関しては、予算が比較的容易に承認されることもあり、人材需要が増加しました。自動車関連業界は、メーカー・製造業界の中心として、人材需要の大多数を占めていました。重工業業界もベースは遅いものの雇用を再開しました。

メーカー・製造業界において関西に拠点を置くオフィスが拡大を続ける中、新規採用によりシニアの管理職が増加すると予測しています。また、大手及び中堅企業に関してもすべての業界において人材需要が徐々に増加すると予測しています。

コンシューマー

消費者からの信頼感が依然として低いため、2010年前半のコンシューマー業界の採用は低迷しました。しかし、景気が回復するにつれ、消費支出も緩やかに増加し、2010年下半年には多くのリテールブランドが店舗を新規開店することができました。リテール業界の拡大により、リテールのスタッフおよび店舗マネージャーの需要がいずれも増加しました。

当社は、2011年に入るとリテールポジションおよび他のコンシューマー関連企業の採用活動が安定すると予測しています。関西地域において市場が徐々に回復するにつれ、消費支出が増加し、リテールでの採用が促されるでしょう。

医療・医薬・バイオ

多くの医療・医薬・バイオ企業は、関西地域に確固たる基盤を築いており、2010年に最も安定した実績を残した業界の一つでした。医療・医薬・バイオ企業は、国内を重視する企業の国際化とジェネリック医薬品に関する規制改革による新規ビジネスの発生により、堅実な雇用需要を生み出しました。このような要因により、海外へ事業を展開し、海外の顧客や海外の本社とのコミュニケーションを図るため、バイリンガルのセールススタッフおよび管理職の需要が生み出されました。

医療・医薬・バイオ業界における需要は、2011年を通して根強い状況が続くと期待されます。医療関連のスペシャリストがジェネリック医薬品を使用するインセンティブが導入されたことにより、この分野の採用活動が活発化すると、予測しています。また、企業が製品のポートフォリオを拡大することによる特許切れの自然対策を講じる中、さらなる合併と買収が期待されます。

物流・購買・サプライチェーン

世界経済全体で売上量が増加した結果、事業をスムーズに展開するために、サプライチェーンスペシャリストの採用が増加しました。人材需要のほとんどは、輸出入業界からもたらされました。多くの企業が昨年はできなかった代替補充および新規採用を行うことができたため、シニアレベルの管理職の求人が最も多くありました。2009年は、売上量の低下により、ロジスティックス企業のサービス需要が低迷しました。また、多くの企業は、全社的にコストを削減して効率性を向上させるために、購買・調達チームを統合しました。市場活動は徐々に改善しましたが、2010年の円高により日本からの輸出が減ったため、ロジスティックス企業の利用は限定的でした。しかし、円高により海外からの輸入、特に中国からの輸入が増加し、それが売上量の増加に貢献しました。結果、輸出入業界においての人材需要は低迷気味でしたが、輸出入業界では増加が見られました。

2011年を通してサプライチェーンスペシャリストの採用が増加すると予測しています。市場環境の改善と合わせて、ロジスティックスの利用が増加すると期待されます。しかし、多くの企業は、引き続き安価な海外の拠点へ製造業務をアウトソースし、それがサプライチェーンのサービス需要にマイナスの影響を及ぼすでしょう。ただし、海外で生産された製品がすべて日本の消費者の高い期待に応えることができるわけではないため、この傾向は業界特有のものとなるでしょう。

大阪

営業・マーケティング、物流・購買・サプライチェーン

職種（経験年数）	正社員（年俵）	
	2010	2011
営業・マーケティング		
統括マネージャー	1500 - 2500万円	1500 - 2500万円
セールスディレクター	1200 - 1800万円	1200 - 1800万円
セールスマネージャー	1000 - 1400万円	900 - 1400万円
マーケティングマネージャー	900 - 1300万円	900 - 1300万円
事業開発マネージャー	800 - 1200万円	800 - 1200万円
セールスエンジニアリングマネージャー	800 - 1000万円	800 - 1000万円
セールスエグゼクティブ（4 - 5年）	600 - 800万円	600 - 800万円
ストアマネージャー	500 - 700万円	500 - 700万円
ビジュアルマーチャンダイズマネージャー	500 - 650万円	500 - 650万円
マーケティングスタッフ	400 - 600万円	400 - 600万円
セールスエンジニア	400 - 600万円	400 - 600万円
セールスエグゼクティブ（2 - 3年）	400 - 600万円	400 - 600万円
ストアスタッフ	300 - 450万円	300 - 450万円
サプライチェーン		
オペレーションディレクター	1400 - 2200万円	1400 - 2200万円
工場マネージャー	1000 - 1500万円	1000 - 1500万円
購買・調達マネージャー	800 - 1250万円	800 - 1250万円
品質管理・品質保証マネージャー	750 - 1300万円	750 - 1300万円
サプライチェーンマネージャー	700 - 1200万円	700 - 1200万円
ロジスティックスマネージャー	700 - 900万円	700 - 900万円
品質管理・品質保証スタッフ	500 - 750万円	500 - 750万円
サプライチェーンスタッフ	400 - 700万円	400 - 700万円
ロジスティックススタッフ	350 - 550万円	350 - 550万円
注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。		

AUSTRALIA
BELGIUM
BRAZIL
CHINA
FRANCE
GERMANY
HONG KONG
IRELAND
JAPAN
KOREA
LUXEMBOURG
MALAYSIA
NETHERLANDS
NEW ZEALAND
SINGAPORE
SOUTH AFRICA
SPAIN
SWITZERLAND
THAILAND
UK
USA